産業経済インデックス

- 産業経済雑誌主要記事索引 -

2006年7月

日本政策投資銀行 情報センター

利用上の留意点

- 1. このインデックスは、産業・経済関連の雑誌の主要記事を独自の分類により 収録しています。 採録雑誌は、おおよそ2006年6月に発刊されています。
- 2. 分類体系は、大・中・小の分類に区分され、大分類と中分類が目次に掲載してあります。小分類については、本文の中で適宜表示してあります。
- 3. 各記事の分類は、「一記事一分類」を原則としています。
- 4. 世界の地域別動向について、日本を含む世界全般にわたる記事は小分類 「 一般」に入れ、特定の国またはグループに関するものは同「海外事情」 に入れています。

目 次

産業 篇

1.	産業一般	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
2.	技術開発	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		3
3.	エネルギー	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		4
4 .	その他鉱業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		7
5.	農林・水産	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		7
6.	食 品	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		7
7.	繊維	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		8
8.	紙・パルプ	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		9
9.	化 学	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		9
10.	窯業・土石	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	0
11.	鉄 鋼	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	0
12.	非鉄金属	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	1
13.	機械	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	1
14.	その他製造	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	4
15.	建設・不動産	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	4
16.	商業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5
17.	運輸	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	6
18.	情報・通信	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	7
19.	金融・証券	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	9
20.	その他サービス	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	1
国	土開発篇																						
1.	全国総合開発		•				•	•	•						•			•				2	3
2.	都市開発	•																				2	
3 .	地域開発	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	
経	済篇																						
1.	日本経済		•		•						•	•				•	•			•		2	7
2.	通貨・金融	•	•				•	•	•			•			•			•			•	2	
3.	海外経済	•	•		•		•	•	•			•			•		•	•			•	3	0
4.	経済理論	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	2

企業・経営篇

1.	企業一般	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	3
2 .	中小企業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	4
3 .	企業経営	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	5
4 .	労 働	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	7
関) 1.	連法律篇 関連法律	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	9
社会	会・その他篇																						
1.	社会一般	•														•						4	1
2 .	その他	•	•	•		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	4	1

表	題	筆者	誌 名(巻号)	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
産業に篇				
1. 産業一般				
(1) 産業一般				
市場経済に期待できるものとできないも - 「参業革命」の実現を目指して -	50 (2)	渡辺 和夫	New Finar ce 36(6	
産業構造審議会サービス政策部会中間と	:りまとめ	上原 征彦	経済産業ジャーナ川 39(6	` '
<特集> 世界「最強」を買う 素材の - 「オンリーワン」で世界を席巻 素ポンの凄さ、他 -		藤戸 則弘 ほか	エコノミスト 84(32	2006.6.20 (22~41)
(2) 産業政策				
<特集> 競争って何だ!?ルールって - 独占禁止法の経済学・入門 / 入札談 防止するか、他 -		泉田 成美 ほか	経済セミナー (616	2006.6 (11~39)
<特集> 独占禁止法違反事件の動向 - 最近の独占禁止法違反事件をめぐっ		川濱 昇ほか	公正取引 (668	2006.6 (2~51)
産業再生機構の活動について(下)		源新 英明	ファイナンス 42(3) 2006.6 (56~72)
最近の独占禁止法第11条の動向		公正取引委員 会企業結合調		2006.6.5 (32~34)
(3) 産業資源				
資源と環境の国家戦略と企業		谷口 正次	技術と経済 (472) 2006.6 (2~13)
生ごみなどの再生利用技術と食品リサイ 廃棄物の再生利用の状況(下)	クル法対象	惠谷 浩	資源環境対策 42(8	2006.6 (87~92)
改正容器包装リサイクル法の盲点、にお 督するのか(1) -静かな住宅街に 責任の所在わからず	いは誰が監 :漂う不快臭	芦崎治	日経エコロジー (85	2006.7 (92~95)
(4) 産業公害				
廃棄物処理における火災・爆発・中毒事	故	若倉 正英	鉱山 59(4) 2006.5 (8~15)
<特集> 日本の水環境2006 - 平成18年度行政施策に映る日本の		中央環境審議 会水環境部会 ほか	41(3	. ,
自然保護と野生鳥獣類による農作物被害	ř	環境省 ほか	官公庁環境専門資料	. ,
産廃テクノロジーのテータ・ファイル(有機性廃棄物の処理と資源化(5)- 酵システム(1)-		杉島 和三郎	INDUST 21(6	2006.6 (84~88)
平成18年度エコキュート導入補助金制	度について	河合 康彦	LEASE 35(6) 2006.6 (2~8)
経済成長・エネルギー安保・地球環境の 権取引	県立と排出	安本 皓信	エネルギーフォーラ ム 52(618	
協働&広域 エコ・ガバナンスの時代へ - 地域の環境を再生させる視点を い公共鉄道の苦戦 -		杉本 裕明	ガバナンス (62	2006.6 (87~89)

表	題	筆者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
環境ベンチャー最前線(14) - 中 クル事情(2) 保緑塑料資源再 司 -	国最新リサイ 生処理有限公	石渡 正佳	ガバナンス (62)	2006.6 (90~92)
環境法の新潮流(28) - 土壌汚染 ら3年が経過して その果たして えてきた課題 -		廣瀬 美佳	環境管理 42(6)	2006.6 (66~76)
実践マテリアルフローコスト会計(9 標にマテリアルフローコスト会計を) - 経営指 使用した実例	池田 猛	環境管理 42(6)	2006.6 (77 ~ 84)
< 特集 > VOC・臭気対策の最新動 模事業場向けの脱臭装置技術評価調 おけるVOC対策他		環境省大気生 活環境室ほか	産業と環境 35(6)	2006.6 (49~76)
環境研究・技術開発の推進戦略 - 中央環境審議会答申の概要とポイ	ント-	環境省総合環 境政策局環境 研究技術室	資源環境対策 42(8)	2006.6 (30~36)
< 特集 > 汚泥減量化技術の現状と展量化技術の動向と課題 / 電解式汚泥ム、他 -		佐藤 進ほか	資源環境対策 42(8)	2006.6 (37~60)
新環境基本計画を読む(1) - 経緯および特徴と構成 -		環境省環境計 画課	資源環境対策 42(8)	2006.6 (93~97)
日本の防災と国際協力(中)		内閣府大臣官 房審議官	自治研究 82(6)	2006.6 (73 ~ 111)
サンマが小さくなる!?地球温暖化がにも影響	こんなところ	編集部	電気とガス 56(6)	2006.6 (2~6)
2004年度(平成16年度)の温室 量	効果ガス排出	環境省	電気とガス 56(6)	2006.6 (20~21)
気候変動監視レポート2005		気象庁	電気とガス 56(6)	2006.6 (24~25)
廃棄物処理事業のスリム化 - 現地ルポ/運転維持管理委託の目	指すものは -	編集部	都市と廃棄物 36(6)	2006.6 (17~36)
< 特集 > 廃棄物問題の現状 - 廃棄 る地方自治とその課題 / 廃棄物処理 題、他 -	物問題におけと自治体の課	寄本 勝美 ほか	都市問題研究 58(6)	2006.6 (1~118)
< 特集 > 本格化する京都メカニズム - 排出削減の履行時期迫る / ケース 他 -		戸塚 隆友 ほか	ジェトロセンサー 56(668)	2006.7 (21 ~ 32)
< 特集 > 土壌汚染簡易分析の新たな 汚染の簡易分析技術の評価と課題・		鈴木 喜計 ほか	資源環境対策 42(10)	2006.7 (29~69)
< 特集 > バイオマス関連施設の臭気 - 生ごみリサイクル施設における臭	対策(2) 気対策、他 -	谷川 昇ほか	資源環境対策 42(10)	2006.7 (70~79)
新環境基本計画を読む(2) - 環境政策の展開の方向(1)-		環境省環境計 画課	資源環境対策 42(10)	2006.7 (106~110)
日本の防災と国際協力(下)		内閣府大臣官 房審議官	自治研究 82(7)	2006.7 (70~101)
< 特集 > フロンと地球温暖化 - 鍵 代わる「代替物質」の開発、他 -	握るフロンに	編集部	地球環境 37(8)	2006.7 (20~35)
地球環境時代のi - c o m m u n i t) - "地域商品"と"地域そのも ドの連動が重要 改	y 戦略(30 の " 両ブラン	村岡 元司	地球環境 37(8)	2006.7 (54~57)
< 特集 > 多様化する臭い対策 - 中 向け脱臭装置の普及が重要 低価格 機種情報を公開、他		環境省大気生 活環境室ほか	地球環境 37(8)	2006.7 (91~99)
ウソホント!?環境の科学:地球温暖 危機説」が騒がれるのはなぜか?	化「2	藤田 香	日経エコロジー (85)	2006.7 (81 ~ 83)

表 題	筆者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
< 特集 > R o H S 最新動向! 政府の施策と日本 業の対応 - ・世界のサプライヤーを巻き込んで む有害物質対策		環境ビジネス (50)	2006.8 (8~27)
環境自治体最前線 現場が生む環境ビジネス - 宮城県 -	宮城県知事 ほか	環境ビジネス (50)	2006.8 (55~67)
Temperature rising : Feeling a bit warm? You may just have to live with it	Schulte, Bret ほか	U.S. NEWS & WORLD REPORT 140(21)	2006.6.5 (36~43)
(5) 海外事情			
< 特集 > 欧州の環境思想 - 環境にとって大切: ものは? / ナチュラル・ステップの思想と環境: 略、他 -		INDUST 21(6)	2006.6 (1~47)
続・世界的環境問題(66) - カリブ海諸国 -	川名 英之	INDUST 21(6)	2006.6 (98~100)
米国反トラスト法の最近の動向 - 単独の反競争 行為と積極的な競争の境界について -	的 デボラ・マジ ョラス	公正取引 (668)	2006.6 (54~60)
ドイツの環境・エネルギー政策(上) - 「赤と緑」7年間の実績と「大連立」の行方	朴 勝俊	資源環境対策 42(8)	2006.6 (79~86)
< 特集 > ドイツの環境保護とエネルギー - ドッの環境政策と生活の中で見る市民の行動、他		電気協会報 (979)	2006.6 (8~24)
上海の一般廃棄物処理の現状と課題	周 瑾 ほか	都市と廃棄物 36(6)	2006.6 (42~53)
ドイツ環境リポート:スタジアムと街づくり - ッカーW杯2006・シュトゥッガルト会場 -	せ 松田 雅央	日経研月報 (336)	2006.6 (42~49)
ドイツの環境・エネルギー政策(下) - 「赤と緑」7年間の実績と「大連立」の行方	朴 勝俊 -	資源環境対策 42(10)	2006.7 (90~94)
持続可能なアジア: 2005年以降の展望 革 的政策を目指して - IGESの概略 -	新 (財)地球環 境戦略研究機 関	資源環境対策 42(10)	2006.7 (95~99)
2. 技術開発 (1) 技術開発一般 特許出願意思決定支援のための発明評価	加藤・浩一郎	情報管理 49(3)	2006.6 (105~112)
(2) 科学技術政策			
(3) 技術開発動向			
<特集 > 環境ナノテク・米国編 - グリーン・ ノテクの推進機運高まる - NSFやEPA、 ニタリング・浄化に		日経ナノビジネス (38)	2006.5.29 (2~7)
我が国のナノテクノロジー科学技術政策 - 各国の国家戦略と比較して -	田中一宜	技術と経済 (472)	2006.6 (14~27)
<特集> ここまで使える近接場光 - 観察・加から情報処理へ広がる兆し 2015年に7兆市場、キヤノンなど		日経ナノビジネス (39)	2006.6.12 (2~6)

表	題	筆	者	誌 (巻	名 _{号)}		年月日 (~最後のページ)
大学のナノテク時限プロジェクト、 - 研究環境を整備、内外の連携派 組織的活動に手がか	第一陣は合格点 深まり活力高まる	編集部	ß	日経ナノビ	ジネス (39)	2006.6.12	(26~29)
エマージングTech:京大 - 札 ァイバー、低コスト製造にメド		加藤	宏康	日経ナノビ	ジネス (39)	2006.6.12	(30~31)
ナノ材料の安全性(欧米編、国内編 - 健康への影響評価が焦点 -	扁)	平崎	誠司	日経ナノビ	ジネス (40)	2006.6.26	(7~11)
テクノロジーを知る:解体しやすい ジン車/波力発電/アンモニア系 合プラ	\設計/水素エン 発電/容器包装混	田中	太郎 ほか	日経エコロ	ジー (85)	2006.7	(45 ~ 53)
(4) 海外事情							
フランスのナノテクノロジー(2) ル・イゼールのナノテク関連主要 「MINATE) - グルノーブ 要プロジェクト	大島	雅志	電子材料	45(6)	2006.6	(97 ~ 107)
パテントNow:ナノテク特許の智 訴審で初判決 - 米特許商標庁の スに対し、司法が新		岸本	芳也	日経ナノビ	ジネス (39)	2006.6.12	(10 ~ 13)
Technology quarterly robots be trusted? - challenge of making	- The	Edito	rs	THE ECONOMI 3	s т 79(8481)	2006.6.10	別頁 (1~26)
3. エネルギー							
(1) エネルギー一般	克						
エネルギー安全保障 - エネルギー安全保障と原油価村	各 -	庄司	太郎	石油開発時	報 (149)	2006.5.31	(13~21)
エネルギー・経済展望 - 「総合コ への脱皮の背景 キーワードは 型電源、規制緩和 -		星野	郁夫	エネルギー	39(6)	2006.6	(66~69)
< 特集 > 新エネ政策「大転換」の 力、ガス、石油「三つ巴」の新二 "事情 / 他 -		編集部	耶 ほか	エネルギーム	フォーラ 52(618)	2006.6	(22~33)
< 特集 > 資源・エネルギー源の限環境問題 - ロシアの石油・天然る環境問題、他 -		本村	<u>眞澄</u> ほか	環境管理	42(6)	2006.6	(1~49)
< 特集 > 未利用エネルギーを活用 プ・蓄熱システム - 需要家から ルギー対策、他 -		矢田部	^邵 隆志 ほか	省エネルギ	- 58(7)	2006.6	(18 ~ 40)
サステナブル・ライフスタイル(2 - カーシェアリングと行政サーb		松村	眞	省エネルギ	- 58(7)	2006.6	(114 ~ 117)
2004年度(平成16年度)エス	ネルギー需給実績	経済層	E業省	電気とガス	56(6)	2006.6	(22~23)
< 特集 > 超長期エネルギー技術 b ードマップ - 超長期エネルギーよびロードマップ他		蘆田	和也 ほか	日本エネル語	ギー学会 85(6)	2006.6	(418 ~ 450)
省エネルギー - 全社の物流を精査 エネ法改正で荷主企業が本気に		相馬	隆宏	日経エコロ	ジー (85)	2006.7	(74 ~ 77)

表 題	筆者	誌 名 (巻号)	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
< 特集 > 今からできる改正省エネ法対策 - 国が 推進する省エネ活動 / 輸送事業者や荷主も省エネ 法の対象に、他 -	資源エネルギ 一庁 ほか	環境ビジネス (50)	2006.8 (31~45)
(2) 電 力			
< 特集 > 電力各社の経営・供給計画 - 北海道電力 / 東北電力 / 東京電力 / 中部電力 / 北陸電力 / 関西電力、他 -	編集部	エネルギー 39(6)	2006.6 (87~109)
2006年度電力供給計画 - 電源開発の推進で安定供給を確保 -	資源エネルギ ー庁電力基盤 整備課	エネルギーフォーラ ム 52(618)	2006.6 (68~74)
(3) ガ ス			
LPガス産業の現状と課題	佐藤 信夫	天然ガス 49(3)	2006.5.25 (12~18)
<特集> メリット多いガス冷房 - ガス冷房の最近の技術開発動向/公共建築物における省エネルギーシステム、他 -	西山 教之 ほか	エネルギー 39(6)	2006.6 (71~77)
液化天然ガス(LNG)(6) - LNG気化器 -	久保田 篤	日本エネルギー学会 誌 85(6)	2006.6 (475 ~ 480)
LPG(液化石油ガス)事業の内外動向 - 近隣諸国、競合燃料との競争激化 -	小沼 芳男	石油政策 45(12)	2006.6.25 (8~14)
(4) 石 炭			
石炭の需給動向と資源問題	平井 亮三	動力 (266)	2006.5.31 春季 (1~9)
(5) 石 油			
最新の坑井掘削技術(2)	長縄 成実	石油開発時報 (149)	2006.5.31 (5~12)
やさしい石油地質学講座(13)	加藤 進	石油開発時報 (149)	2006.5.31 (22~29)
原油価格高騰とメジャーの新経営戦略(3)	仲村 徹	石油開発時報 (149)	2006.5.31 (35~46)
<特集> エネルギー安全保障に向けて 原油価格の行方を探る - 原油急騰!再び70ドル台へ、他 -	前川 忠ほか	エネルギー 39(6)	2006.6 (10~21)
始まった「ガソリンの時代」の終幕 - 価格高騰に新エネルギーの追い打ち -	青江 舜二	石油政策 45(11)	2006.6.10 (8~16)
1 バレル = 1 0 0 ドルもありうる 原油暴騰を招く「地政学リスク」	石井 彰	エコノミスト 84(33)	2006.6.27 (96~99)
(6) 原 子 力			
浜岡原子力発電所の地震に対する取り組みについて	藍田 正和	動力 (266)	2006.5.31 春季 (18~25)
< 特集 > エネルギー安全保障に向けて 原子力 の熱利用を - なぜ、いま原子力の熱利用なのか /他 -	関本 博ほか	エネルギー 39(6)	2006.6 (45~63)
核融合の地政学(15・完) - 「均等」から「均衡」の原則へ -	見角 鋭二	エネルギーフォーラ ム 52(618)	2006.6 (112~115)

表	題	筆	者	誌 (巻 号	名		年月日 デー最後のページ)
WORLD NEWS 原子力i 力発電 / 燃料サイクル・プルサ-	政策・一般 / 原子 −マル	喜多	智彦	原子力eye	52(7)	2006.7	(16~19)
量子ビームテクノロジー最前線 (用いたガリウムひ素半導体成長: ナノテク手法に		高橋	正光	原子力eye	52(7)	2006.7	(36~39)
< 特集 > 改訂迫る耐震指針 - 原子力発電所の耐震設計審査	を強化へ、他 -	平野	光將 ほか	原子力eye	52(7)	2006.7	(46 ~ 57)
ルポ つながるか、核燃料サイク - 広がる反核燃運動 -	ルの環 2 (7)	寺光	忠男 ほか	原子力eye	52(7)	2006.7	(62~65)
(7) 新エネルギー							
微結晶タンデム型太陽電池の開発		山内	康弘 ほか	動力	(266)	2006.5.31	春季 (46~52)
< 特集 > 需要が拡大する新エネ 技術 - ルネッサンス期を迎え 他 -			産業省資 ベルギー ほか	産業と環境	35(6)	2006.6	(19~40)
新発電システム適合性評価調査研 太陽光発電システムの適合性評 告と今後の活動に向		(社) 機工第	日本電	電機	(695)	2006.6	(21 ~ 26)
風力発電システムに関する200	5 年度活動報告	小川	亜	電機	(695)	2006.6	(27 ~ 30)
< 特集 > 地域に根ざした環境・3 - 自治体だからこそ省エネ・再 を活用できる、他 -	エネルギー政策 生可能エネルギー	小澤	祥司 ほか	ソーラーシス	テム (104)	2006.6.7	(13~23)
<特集> 地球環境時代の太陽熱	利用システム	蒲谷	昌生 ほか	ソーラーシス	テム (104)	2006.6.7	(24 ~ 32)
銚子・神栖市内の大型風車見学会 - 続々建設が進む関東最大の風	車集中地域 -	井田	均	ソーラーシス	テム (104)	2006.6.7	(47 ~ 51)
検証 - 子採算割れ続く長崎・旧小 - 3基の設備稼働率は8%から		井田	均	ソーラーシス	テム (104)	2006.6.7	(52 ~ 55)
FOCUS・環境:広がる市民主発発電 - RPS法で新エネ購入を組合方式で市民の出		松下	哲夫	日経グローカ	ル (489)	2006.6.19	(42 ~ 46)
第2段階迎えた燃料電池開発 - 元 高さ証明、第二ステージへ 元 証プロジェクトの成	エネルギー効率の 水素・燃料電池実	平野	出穂	地球環境	37(8)	2006.7	(107 ~ 112)
(8) 海外事情							
中国のLNG関連プロジェクトのB	現状と動向	小野芸	声 博	天然ガス	49(3)	2006.5.25	(2~11)
中東への視角(14) - レバノン杉とフェニキア商人	-	冨塚	俊夫	石油開発時報	(149)	2006.5.31	(30 ~ 34)
原子力復興への羅針盤:ドイツの ぼう - 海外事業者は「放射線 -		水町	涉	エネルギー	39(6)	2006.6	(40 ~ 43)
海外エネルギー事情(30) - フィンランド共和国:森と湖(の国 -	山下	ゆかり	省エネルギー	58(7)	2006.6	(8~9)
米国原子力発電の現状		神田	啓治	電気協会報	(979)	2006.6	(26~28)
カリフォルニア州における原子力 問題 - 州エネルギー委員会が		井上	寛	電気協会報	(979)	2006.6	(46 ~ 47)
国際石油情勢と原油価格の展望		小山	堅	日経研月報	(336)	2006.6	(4~11)

表題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
JODI (Joint Oil Data Ini tiative) - 月次石油データ共同整備活 動 -	木村 繁	ペトロテック 29(6)	2006.6 (35~41)
産油国の国営石油・ガス会社(20) - ブラジル・ペトロブラス ブラジル経済政策とペトロブラス -	平田 弘治	ペトロテック 29(6)	2006.6 (47 ~ 52)
<特集> 米国とインドの原子力協力 急接近の 両国舞台裏 - 実現するか米印原子力協力、他 -	中村 鋭二 ほか	原子力eye 52(7)	2006.7 (2~15)
4. その他鉱業			
(1) その他鉱業一般			
(2) 海外事情			
5. 農林・水産			
(1) 農林一般			
農業は日本を救うか、植物工場の行方 - 「デジタブル」で安心安全な食生活を実現 -	森 洋子	JMAマネジメント レビュー 12(6)	2006.6 (37 ~ 41)
< 特集 > 農協改革の前進のために(上) - 農協の現段階的特性とその改革の課題と論点、他 -	白石 正彦 ほか	農林金融 59(6)	2006.6 (2~54)
日本の農業・地域社会における農協の役割と将来展望(上) - 最近の農協批判に応えて -	越智 正也 ほか	農林金融 59(6)	2006.6 (13~41)
(2) 水産一般			
< 特集 > 日本漁業は再生できるか - 水産政策の 検証と提言 / 先進国型漁業・漁業政策とは何か、 他 -	小松 正之 ほか	公庫月報(農林漁業 金融公庫) 54(3)	2006.6 (2~15)
(3) 海外事情			
6. 食 品			
05年国産洋酒、低アル飲料伸び10年連続増	堀忠史	酒類食品統計月報	2006.5 (2~6)
- 需要回復策寄与しウイスキー下げ止まる - 酒税法大幅改正、4分類に簡素化	堀 忠史	48(3) 酒類食品統計月報	2006.5 (7~9)
- ビールは初の減税に -		48(3)	

表	題	筆	者	誌 (巻	名 号)		年月日 - 最後のページ)
ブランドカ構築に動き出したパス - 国産品伸びるも価格競争激化		門馬	恵美	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(10~15)
適正売価へ向け本腰、即席めん業 - 新たな潮流求め新価値提案も		多賀	和敏侯	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(17 ~ 28)
付加価値提案を強化、マーガリン - 「ヘルシータイプ」の人気拡	/業界 太大 -	館山	カ	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(29~31)
過渡期迎え手腕問われる乾めん市 - 特許法改正で産地表示許可な		沼崎	修一	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(34 ~ 42)
課題が山積する手延そうめん市場 - 今期は生販ともに天候頼みの		多賀	和敏侯	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(43 ~ 48)
平成16年度乳製品の流通実態調子 業界の使用実態明らかに -	周查 報告書	木村	透	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(65 ~ 67)
パテントNow:血圧降下飲料 相次ぎ、新市場を形成 産総 ウが経口摂取で実用		関根	重幸	日経ナノビ	ジネス (38)	2006.5.29	(13 ~ 17)
業界動向と格付けの視点:清涼飲 の対応が課題	欠料 価格低下へ	山本	昇治 ほか	JCR格付	け (184)	2006.6	(19~22)
食品に残留する農薬等のポジティ 入について	′ ブリスト制度の導		労働省食 全部基準 果	明日の食品	産業 (367)	2006.6	(3~9)
サプリメントは日本人を健康にす 害が後を絶たない中、さらに"		石堂	徹生	世界週報	87(21)	2006.6.6	(36~39)
< 特集 > 糖質関連素材の研究開 乳果オリゴ高純度品の安価大量 他 -		三輪	尚克 ほか	食品工業	49(12)	2006.6.30	(19 ~ 57)
食品保存の新技術 - 酢酸ナトリ トリウムの併用による食品保存 来の風味を重視、他		村上	敦也	食品工業	49(12)	2006.6.30	(67 ~ 73)
食品トレーサビリティシステム「 - 食品市場における製造実行シ Munufactu		澤内	和男	食品工業	49(12)	2006.6.30	(80 ~ 85)
酒類業界 マーケティング費用 収益性維持のカギ - 収益基盤 トフォリオのバラン		片平	健一郎	レーティン	グ情報 9(7)	2006.7	(2~17)
< 特集 > ブランド価値の創造と 食品業界のコーポレートブラン 商標制度、他 -		伊藤	邦雄 ほか	食品工業	49(13)	2006.7.15	(35 ~ 77)
先ずは個人衛生(74) - 食品衛生の延長線上で -		西田	博	食品工業	49(13)	2006.7.15	(99 ~ 105)
(2) 海外事情							
7. 繊維							
(1) 繊維一般							
(2) 衣料一般							

表	題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
(3) 海外事情				
8. 紙・パルプ				
(1) 紙・パルプー船	段			
違法伐採木材対策としてのグリー: 関る製紙産業の取組みについて	ン購入法見直しに	渡辺 光一	紙・パルプ 56(6)	2006.6 (9~12)
平成18年1~3月期及び平成1 向(紙、板紙)	7年度国内需給動	保坂 安彦 ほか	紙・パルプ 56(6)	2006.6 (26~31)
クラフト紙の市場動向(前) - 2 意識が根強く、景気回復下でも	企業のコスト削減 市場は頭打ち -	編集部	YANO REPO RT (1207)	2006.6.10 (22~32)
(2) 海外事情				
ロシアの紙パルプ産業について (1)	泥谷 直大	紙・パルプ 56(6)	2006.6 (13~20)
9. 化 学				
(1) 化学一般				
戦略投資で高収益基盤を確立 - 化学企業の新中計がスタート	-	藤井 慎一	化学経済 53(7)	2006.6 (22~25)
化学経済とイノベーション - 研: ジー・マネジメントの新しい手;	究開発とテクノロ 法 -	依田 直也	化学経済 53(7)	2006.6 (26~35)
<特集> 化学産業の人材育成 おける人材の育成と政策課題/リ コンソーシアム、他		経済産業省製 造産業局参事 官室 ほか	化学経済 53(7)	2006.6 (38~69)
(2) 石油化学				
廃PVC(ポリ塩化ビニル)の処理	理技術	デュメニエル フランクほか	ペトロテック 29(6)	2006.6 (28~33)
< 特集 > 世界プラスチック文献! - 内外 3 5 誌にみる 2 0 0 5 年の		伊保内 賢 ほか	プラスチックスエー ジ 52(7)	2006.7 (43~204)
(3) その他化学				
< 特集 > 塗料の最新技術 - 「パ 」の技術開発 / 外装建材分野に 他 -		藤井 哲ほか	JETI 54(6)	2006.6 (73~88)
< 特集 > 期待される抗菌市場 国際標準化への取り組み / 各国の制とその影響、他 -		藤本 嘉明 ほか	JETI 54(6)	2006.6 (90~113)
フッ素の華麗な世界(5) - 半 ー産業になくてはならないフッ		松尾 仁	化学経済 53(7)	2006.6 (86~93)

表	題	筆 者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
製紙用薬品市場の動向と展望(3) ントロール剤、紙用防腐剤、表面サ 剤、脱墨剤 -	- スライムコ イズ剤、消泡	編集部	YANO REPO RT (1207)	2006.6.10 (33~44)
薬害 C 型肝炎訴訟 1 万人以上感染 置した国の責任	の血液製剤放	甲斐のみなみ	エコノミスト 84(31)	2006.6.13 (68~69)
(4) 海外事情				
日系企業の中国戦略に熱い視線 - 中国経済開発区 -		瀬田 博	化学経済 53(7)	2006.6 (72~78)
タイで2006年アジア石油化学工業 や需給など変動要因/不透明感に問		編集部	Asia Mark et Review 18(10)	2006.6.1 (16~17)
中国のエンジニアリングプラスチック ボネート樹脂、ポリアセタール樹脂 ンテレフタレート樹	- ポリカー 、ポリブチレ	編集部	YANO REPO RT (1207)	2006.6.10 (57~70)
川上拡張に走る韓国の石化・石油業界 - 下半期からの悲観論も増大 -		編集部	Asia Mark et Review 18(11)	2006.6.15 (16~17)
10. 窯業・土石				
(1) 窯業・土石一般				
<特集> セラミックスの接合・接着 ・セラミックスの接合技術の現状と	の最前線 課題、他 -	菅沼 克昭 ほか	セラミックス 41(6)	2006.6 (416~478)
(2) セメント・ガラス	ス			
復活に向け需要喚起図るガラスびん業 - まずは3マークびんの拡大に注力		津崎 光興	酒類食品統計月報 48(3)	2006.5 (59~64)
(3) 海外事情				
11. 鉄 鋼				
(1) 鉄鋼一般				
鉄の技術史(10・最終回) - 脱ガ 精錬へ 日本におけるRH真空精 他 -	スから多機能 錬法の発展、	樫尾 茂樹 ほか	金属 76(7)	2006.7 (81 ~ 89)
(2) 特 殊 鋼				
<特集> ロボットが変えるモノづく トの最新情報 / ロボットが変えるモ 員メーカーのロボッ	り - ロボッ :ノづくり / 会	経済産業省産 業機械課ほか	特殊鋼 55(3)	2006.5.1 (2~48)

表	題	筆	者	誌 (巻	名 号)		年月日 バー最後のページ)
(3) 海外事情							
40 JLA4 A E							
12. 非鉄金属							
(1) 非鉄金属一般							
(2) 銅・アルミニウム							
銅価格が乱高下!!商品市場を揺るがすファ 巨大な影	アンドの	筑紫	祐二	東洋経済	(6027)	2006.6.24	(74~77)
(3) その他非鉄							
最近の世界的なプラチナの動向 - 自動車触媒用の需要急増 -		渡部	行	鉱山	59(4)	2006.5	(16~20)
(4) 海外事情							
13. 機 械							
(1) 機械一般							
(2) 電気・電子機器							
B B レシオのパフォーマンス		内閣府	J	ESP	(409)	2006.5	(60~65)
半導体微細加工技術で作るMEMS(微小電システム)の産業展開について	冒 気機械	江刺	正喜	鉱山	59(4)	2006.5	(21 ~ 31)
実装技術ガイドブック2006 - 鉛フリー 導入の最終チェックからSiP実装まで最 装(Jisso)ト		本多	進ほか	電子材料		2006.5.27	別冊 (1~167)
日本の電子部品産業の概況と業界活動 - 業界の持続的な発展に向けて -		村田	泰隆	JEIT iew	A Rev 7(6)	2006.6	(16 ~ 19)
半導体ウォッチング(1)		編集部	ß	JEIT iew	A Rev 7(6)	2006.6	(52 ~ 54)
<特集> 見える工場 I T 化でSoC(tem on a chip)生産を勝ち		木村	雅秀 ほか		E I M I E V I C E (252)	2006.6	(25 ~ 45)
LSI・FPDの大型投資は大丈夫か		三宅	常之		E I M I E V I C E (252)	2006.6	(47 ~ 49)
業績・投資で明暗ハッキリした半導体 20 に向けBRICs市場獲得がカギ	0 1 0年	菊池	珠夫		E I M I E V I C E (252)	2006.6	(50 ~ 55)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
好調な松下とシャープ 次は大型テレ 勝負	ビのコストで	張谷 幸一 ほか	NIKKEI MI CRODEVICE S (252)	2006.6 (56~61)
韓国・台湾製液晶テレビの画質を検証 ーとの差は縮小	日本メーカ	田中 直樹 ほか	NIKKEI MI CRODEVICE S (252)	2006.6 (65~74)
R F C M O S の普及で注目集める新 スタ・モデルを評価	世代トランジ	大黒 達也	NIKKEI MI CRODEVICE S (252)	2006.6 (75~80)
光関連製品統計 - 光ファイバ200 コネクタ2006年3月/光測定器 月/その他搬送装置		編集部	OPTCOM (オプトコム) (207)	2006.6 (85~87)
家電製品の最近の動向 空気清浄機	(7)	佐藤 忠幸	電機 (695)	2006.6 (39~40)
< 特集 > エレクトロニクス産業にお 験・評価技術 - 総論 / 半導体技術 析事例編 -		水野 文夫 ほか	電子材料 45(6)	2006.6 (17~72)
半導体製造の基礎知識(3) - トランジスタからICへの道(2) -	宇津木 勝	電子材料 45(6)	2006.6 (73 ~ 80)
今後の動向が注目される国内半導体メ	ーカー	編集部	マンスリー・レビュ	2006.6 (8~9)
もう光るだけじゃない、機器進化の裏 化ガリウム) - 非LED用途で通 、自動車を狙う -		大久保 聡	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (51 ~ 60)
FTTHが牽引する光部品、姿を変え の試作が続々	た光情報機器	根津 禎	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (63 ~ 68)
<特集> Web家電の夜明け - コを活かす/こうすればつながる/こ		内田 泰ほか	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (87 ~ 111)
迷わない部品選び: 積層セラミック v 子コンデンサ - 数百 k H z ~ 1 G 去を巡りインピーダ		宇野 麻由子	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (132~137)
デジタル電源制御ICのアーキテクチ - スイッチング電源に最適な回路構	ヤ 成とは -	Brett Etter ほか	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (138~143)
進化するNANDフラッシュ・メモリヤーの普及で用途拡大	、音楽プレー	Dave B ursky	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (144~150)
量子暗号最新事情(1) - なぜ今、注目すべきなのか -		石井 茂	日経エレクトロニク ス (927)	2006.6.5 (151 ~ 156)
「テレビの次」を探すディスプレイ ーと新光源プロジェクターに沸いた 06」-		小谷 卓也	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (53~58)
<特集> 誰がテレビを変えるのか - の破壊力	- ネット配信	進藤 智則 ほか	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (77~105)
レーザ光源がリアプロの概念を変える。 の拡大と薄型化を実現 - 次世代の 空間の国際基準「x	、色再現範囲 動画用拡張色	杉浦 博明	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (115~122)
迷わない部品選び: H.264エンコ 06年末にはHDTV対応LSI登 オカメラ市場から-		浅川 直輝	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (124~128)
撮像素子のこれまでのこれから(上) - 高画質に向けた30年の歩み-		宇野 麻由子	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (129~134)
量子暗号最新事情(2) - 世界初の量子暗号「BB84」の	仕組み -	石井 茂	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (140~145)

表	題	筆	者	誌 (巻 ^長	名		年月日 ジー最後のページ)
< 特集 > 電子ペーパー - 実月書き換えと読みやすさ、各社が		加藤	宏康	日経ナノビシ	ジネス (40)	2006.6.26	(2~6)
グローバルな再編が求められる追	送変電機器業界	松本	哲ほか	知的資産創造	± 14(7)	2006.7	(66 ~ 79)
産業競争力の最終防衛ライン、電 開	電子材料産業の新展	岩間	公秀 ほか	知的資産創造	14(7)	2006.7	(80 ~ 93)
<特集> MNP(携帯電話番号 前夜の携帯電話市場 - 新収益 タビリティ、他 -	号ポータビリティ) 益モデル / 番号ポー	太田	智晴 ほか	テレコミュニ ョン	ニケーシ 23(7)	2006.7	(30 ~ 47)
商材研究「入退室管理システム」 IP商材に急浮上 情報漏洩 も-		百瀬	崇	テレコミュニ ョン	23(7)	2006.7	(84 ~ 87)
(3) 一般機械							
工作機械に関連する主な投資促近 概要(平成18年度税制改正)		編集部	3	工作機械	(163)	2006.5.30	(8~11)
<特集> ヒートポンプ・蓄熱5 ・ヒートポンプの現状と今後/ の動向について、他		佐伯	寛ほか	JETI	54(6)	2006.6	(25 ~ 48)
産業スコープ:ベアリング大手3 み自動車部品事業の競争関係に ング用鋼球の調達先		犬童	匡彦	レーティンク	^ř 情報 9(7)	2006.7	(20 ~ 26)
(4) 輸送機械							
< 特集 > クリーンディーゼルだ - 圧倒的な高級感を味わえる ン」、他 -		清水	和夫 ほか	エネルギーフム	7ォーラ 52(618)	2006.6	(75 ~ 90)
<特集> クルマの新しい創りが 思想と製品開発能力/VR技術 業への応用、他 -		藤本	隆宏 ほか	自動車技術	60(6)	2006.6	(4 ~ 122)
加熱する九州の自動車産業と地域 ヤンス	易企業のビジネスチ	居城	克治	中小公庫マン	/スリー 53(6)	2006.6	(6~11)
自動車電装品市場は本当にバラ色 - その魅力とリスクを分析 -	ት ስ	林 隆	} —	日経エレクト ス	・ロニク (927)	2006.6.5	(121 ~ 130)
<特集> 1000万人の材料和21) - 自動車用エンジンのス(前編)-		吉田	誠	金属	76(7)	2006.7	(76 ~ 80)
(5) 精密機械							
医療機器ビジネスで勝ち残る5つ)の鍵	吉野	完ほか	知的資産創造	14(7)	2006.7	(94 ~ 109)
(6) 海外事情							
インドの電子機器産業と半導体を	産業の動向 < 概要 >	編集部	3	JEITA iew	R e v 7(6)	2006.6	(24 ~ 57)
欧州造船業の戦略		加藤	光一	海運	(945)	2006.6	(33 ~ 39)
韓国造船業の最近の動き(38))	韓智	計	海運	(945)	2006.6	(40 ~ 40)
知識化と装置産業と競争力 - TFT液晶パネル産業のケー	-ス -	トーマーサ	?ス・マ ほか	経済産業ジャ	・ーナル 39(6)	2006.6	(62~65)

表	題	筆 者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
ボイラー最大手の東方鍋炉、売上高1 成長 - 2005年の1株利益2. 企業加重平均の9倍	6 . 4倍の高 0 1元、上場	中村 実	Asia Mark et Review 18(10)	2006.6.1 (13~15)
ソフト開発だけじゃない、ハード開発 - 技術者数と成長率で既存地域を圧		大石 基之	日経エレクトロニク ス (928)	2006.6.19 (43~46)
The 787 encounters tur : Technical glitches manufacturing woes co	a n d	Holmes, Stanley	BUSINESS WEEK (3989)	2006.6.19 (38~40)
14. その他製造				
(1) その他製造一般				
有力建材問屋「ジャパン建材」の動向 営環境に際し、合板製造販売強化・ ・社員教育の充実推	- 新たな経 営業拠点増加	編集部	YANO REPO RT (1207)	2006.6.10 (45~51)
有力建材メーカー「フクビ化学」の動 高水準かつ独創的な力を活かし環境 くり強化による新需		編集部	YANO REPO RT (1207)	2006.6.10 (52~56)
(2) 海外事情				
15. 建設・不動産				
(1) 建設・不動産一般	n X			
不動産評価の最前線(2) - 投資案 鑑定評価 - 収益還元法の実務 -	件にかかわる	菊池 由美子	地銀協月報 (551)	2006.5 (28~30)
東京の不動産市場とJ-REIT		山口 誠一郎	New Finan ce 36(6)	2006.6 (16~20)
拡大続ける大都市圏の不動産市場		編集部	経済の進路 (531)	2006.6 (7~10)
建設業許可業者の現況 - 平成18年	3月末現在 -	国土交通省建 設業課	建設統計月報 (522)	2006.6 (11 ~ 33)
建設業景況調査〔四半期報〕(平成 1 回)	7年度 第4	東日本建設業 保証㈱	建設統計月報 (522)	2006.6 (34~37)
不動産証券化の現状と課題		国土交通省不 動産業課	住宅金融月報 (653)	2006.6 (6~19)
< 特集 > 賃料上昇局面だから求めら 割 - 「上がる」ビル賃料「上げる	れるPMの役 」PM	増田 悦佐 ほか	プロパティマネジメ ント 7(6)	2006.6 (16~47)
建設業生き残りには何が必要か - 千葉県の建設業界の経営動向調査	-	菅沼 敦	ちば経済季報 (65)	2006.6.20 夏季 (1~13)
欧米と日本の不動産価格の長期動向比 ぜわが国では長期の地価下落が生じ 融と税制の視点から		篠原 二三夫	ニッセイ基礎研所報 (42)	2006.6.26 (38~75)
<特集> 不動産金融の近未来を探る デリバティブ」と「J-REITの		森平 爽一郎 ほか	R M J (87)	2006.7 (21 ~ 46)

表	題	筆	者	誌 (巻	名 _{号)}		年月日
ゼロから学ぶDCF法(7) - 将来収益の予測(4) -		奥田	かつ枝	RMJ	(87)	2006.7	(74~79)
知ってるつもりのプロパティマネ - 賃貸借契約書(3)-	ジメント(19)	青木	邦啓	RMJ	(87)	2006.7	(84 ~ 87)
(2) 住宅一般							
住宅の資産価値に関する研究			适省国 函数策研	国土交通政	策研究 (65)	2006.3	(1~139)
<特集> 転換期の住宅ローンヒ 定金利ニーズへの対応と非金利 残りのカギ、他 -	「ジネス - 長期固 競争力強化が勝ち	北山	桂ほか	金融財政事	情 57(20)	2006.5.29	(10 ~ 25)
(3) 海外事情							
米国住宅価格の地域別動向につい	iT	長谷川	ΙŒ	調査レポー トラスト・ ィングス)	ホールデ	2006.6 夏季	季 (69∼72)
The skyscraper boom than flying	: Better	Edito	rs	THE ECONOM	IST 379(8480)	2006.6.3	(71 ~ 73)
16. 商 業							
(1) 商業一般							
05年度の量販店、業態・企業間 - 衣料品事業改革で明るさ取り		永洞	眞人	酒類食品統	計月報 48(3)	2006.5	(49 ~ 58)
業界動向と格付けの視点:総合ス な収益力の動向に注目	.ーパー 総合的	山本	昇治 ほか	JCR格付	け (184)	2006.6	(23~29)
< 特集 > SC販促 & マーケティ めのウェブサイトの効果的活用		久保田	l 達也 ほか	S C J A		2006.6	(8~36)
< 特集 > 競争力と収益力の立て ェーンストア - 「アパレル改 S 再構築が軌道に他		岡田	元也 ほか	ストアーズ	ンポート 47(7)	2006.6	(11 ~ 33)
< 特集 > 台頭!「JR」百貨店 大流通 - 「JR」百貨店は売 トップクラス / 他 -	知られざる巨 り上げ、利益とも	大野	和幸 ほか	東洋経済	(6025)	2006.6.17	(32~62)
< 特集 > 利益なき繁忙のシグナ 場争奪戦の光と影 - 有望ビジ 勝ち組切符の高い八		石橋	忠子 ほか	激流	31(7)	2006.7	(9~43)
American New Bu 9) -独特の存在感示すセレ	siness(4 ケクト・ショップ -	大野	和弘	激流	31(7)	2006.7	(74 ~ 75)
宣教師の「エディ」、起爆剤の「 を変える「キャッシュレス世界	スイカ」流通業界 」の到来	浅野	恭平	激流	31(7)	2006.7	(94~99)
流通業界ウオッチ(60) - 急拡大するペットサプリメン	'卜市場 -	編集部	3	激流	31(7)	2006.7	(102 ~ 104)
(2) 流 通							

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
流通業のロジスティクス戦略(6) - 物 削減とEDLP(エブリデー・ロー・プ	流コスト ライス)	臼井 秀彰	流通設計 2 1 37(6)	2006.6 (90~93)
流通リ・コモンセンスが主導する2010年 業界再編 - 水平統合の加速と垂直統合・		日野 典明	知的資産創造 14(7)	2006.7 (50~65)
(3) リース クロスボーダー取引に関する中国の規制(1)	国際委員会	LEASE 35(5)	2006.5 (2~8)
(4) 海外事情				
17. 運 輸				
(1) 運輸一般				
KWE「りんくうフラワーセンター」本格 - 輸入生花の一括輸送にプロの技 -	稼働	編集部	Container Age (467)	2006.6 (12~13)
荷主のロジスティクスとSCM革命(53 - カスタマーサービスのプロ -)	五月 陵	Container Age (467)	2006.6 (17~19)
<特集> 「物流コンサル」ガイド - ソ ョンの相場と効力 / サプライチェーンが 他 -		大矢 昌浩 ほか	LOGI - BIZ 6(3)	2006.6 (8~27)
< 特集 > 「国際物流事業」大変革の時代) - 国際混載貨物輸出実績/取材:近途 プレス、他 -	へ(後編 鉄エクス	編集部 ほか	流通設計 2 1 37(6)	2006.6 (12~39)
DATAで見るロジスティクス 輸送指導 18年1月分)	数(平成	編集部	流通設計 2 1 37(6)	2006.6 (105~105)
郵船 - ヤマト提携で合従連衡が加速 - 物流再編の最終幕は「JAL貨物」争	奪戦 -	大滝 俊一 ほか	東洋経済 (6023)	2006.6.3 (48~51)
(2) 海 運				
海事局が「新外航海運政策検討会」を設置 - 第1回および第2回会議の模様 -		企画部	せんきょう 47(2)	2006.5 (11 ~ 14)
波濤(75) - 国際物流「序曲」の終わ	י (ו	家村 一郎	海運 (945)	2006.6 (9~9)
内航新時代と海運経営 - 新生「日鐵物流 を目途に誕生 - オペレータの存在は経 して必然 -		市瀬 圭次	海運 (945)	2006.6 (28~31)
< 特集 > スピーディーでシームレスなコン流の実現 - 港湾の国際競争力強化につい		水口 弘一 ほか	港湾 83(6)	2006.6 (5~35)
正念場迎えたオペレータ経営		編集部	内航海運 41(861)	2006.6 (4~5)
(3) 航 空				
(4) 陸 運				

表	題	筆	者	誌 (巻	名 _{号)}		年月日
業界動向と格付けの視点:JR3社 - 策で拡大する収益と増加する安全投		松村	省三 ほか	JCR格付	け (184)	2006.6	(30 ~ 34)
(5) 倉 庫							
(6) 海外事情							
アセアンで進む「貿易」の円滑化 - 日本も待ったなし「通関」簡素化	-	平田	義章	C o n t a A g e	iner (467)	2006.6	(5~11)
< 特集 > チャイナプラスワンとして 経済と物流の動向 - ベトナムの経 状と展望、他 -		ЩП	肇ほか	海運	(945)	2006.6	(10~26)
インドのエネルギー需要拡大と海運ビ - LNG輸送の受注獲得と船員の確		白水	和憲	Asia et Re		2006.6.1	(22~23)
世界の注目企業(22) - コパ航空 米州のハブ実現に向け路線を広げる	(パナマ): -	中沢	夏樹	ジェトロセ	2ンサー 56(668)	2006.7	(64 ~ 65)
Snarl in the sky : Pri jet traffic is creati commercial flight del	n g	Palme	ri,C.	B U S I N E W E E K	s s (3987)	2006.6.5	(26~29)
Aircraft emissions : T sky s the limit	h e	Edito	rs	THE ECONOM	IST 379(8481)	2006.6.10	(67~69)
Logistics : The physic internet	a l	Marki Paul	llie,	THE ECONOM	IST 379(8482)	2006.6.17	別頁 (1~16)
18. 情報・通信							
(1) 情報・通信一般							
< 特集 > NTTグループの最新医療 ーション - NTT第三部門 / NT TTデータ、他 -	・福祉ソリュ T東日本/N	藤原	進ほか	BUSIN COMMU TION		2006.6	(16 ~ 41)
<特集> 多様化する決済シーンに対 データのカード決済関連ソリューシ		坪谷	哲郎 ほか	BUSIN COMMU TION		2006.6	(42 ~ 57)
記録管理の新潮流 - ナレッジマネジメントと記録管理	-	山下	貞麿	情報管理	49(3)	2006.6	(132 ~ 141)
<特集> 電波の日・情報通信月間記 18年度「電波の日・情報通信月間 他-		総務ブ	で臣ほか	情報通信シ	デャーナル 24(6)	2006.6	(4~41)
ICT新事業支援サイトで情報提供		総務省 信政第	≦情報通 €課	情報通信シ	デャーナル 24(6)	2006.6	(14 ~ 15)
<特集> ソフトバンク参入と通信業 携帯電話で通用するかヤフープラン 収のリスクと勝算他		土谷	宜弘 ほか	テレコミュ ョン	ニケーシ 23(6)	2006.6	(30~49)
I Pへの切り替え進める販売店 業績 地域格差	回復に著しい	百瀬	崇	テレコミュ ョン	ユニケーシ 23(6)	2006.6	(64 ~ 73)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
< 特集 > 政府の情報通信関連予 18年度総務省一般会計予算(概要について、他 -		総務省総合政 策課 ほか	電気通信 69(714)	2006.6 (14~29)
ネットワークのIP化に向けた政	策展開	総務省電気通 信事業部	電気通信 69(714)	2006.6 (30~40)
平成17年度フォーラム優勝Hチーンターネット時代の個人情報保		舟橋 貴浩 ほか	電気通信 69(714)	2006.6 (41 ~ 53)
< 特集 > 企業ネットの潮流が見 一、30社の針路 - 再起を図		中道・理ほか	日経コミュニケーション (463)	2006.6.1 (56~70)
通信の常識をひっくり返す無線ブ 心 IEEE802.11s		青木 秀憲	日経コミュニケーション (463)	2006.6.1 (150~153)
ザ・融合 ブロードバンド、ユ 現実:携帯とテレビの融合(2 セグは先祖返り 真		三田 隆治	日経コミュニケーション (463)	2006.6.1 (154 ~ 157)
2005年度版総務省の電気通信 - ブロードバンド: FTTH普 イグレーションが市	市場調査(1) 及のジレンマ マ	総務省事業政 策課	日経コミュニケーション (463)	2006.6.1 (164~171)
<特集> ウェブ2.0ビジネス .0ビジネスの核心 個人発信 生む、他 -		乾 達 ほか	エコノミスト 84(30)	2006.6.6 (20~45)
3兆円 出版市場の展望(1) ジネス 3~4年後出版勢力は		編集部	YANO REPO RT (1207)	2006.6.10 (1~13)
<特集> Winny漏えいは防 業が語る唯一の策は「自宅PC		榊原 康ほか	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (46~58)
「通信と放送の融合」に挑んだ竹 現実	中懇談会の理想と	宗像 誠之 ほか	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (68~74)
ヒット・サービスの今と将来 - ス・サービス:携帯との連携で 拠点内SIPサーバ	IPセントレック 新ニーズを開拓	島津 忠承	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (76~79)
企業を熱くする最新テクノロジ: - ネットとコンピュータの接着がで融合が加速 -		新麗	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (80~85)
通信の常識をひっくり返す無線ブ 心 IEEE802.11s	ロードバンドの核 (後編)	青木 秀憲 ほか	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (86~93)
ザ・融合 ブロードバンド、ユ 現実:通信と音楽の融合(1) の影にCD認識技術	ビキタスの理想と - iPod普及	渡辺 泰光	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (94~99)
2005年度版総務省の電気通信 - 固定電話:東西NTTの市場 隣接市場への影響力		総務省事業政 策課	日経コミュニケーション (464)	2006.6.15 (106~113)
格付けの視点:印刷業界 事業 業のリスクなどに注目	別収益、多角化事	犬童 匡彦	レーティング情報 9(7)	2006.7 (18~19)
(2) 情報処理産業				
要求工学(20) - ソフトシステム方法論 再考	(1)-	山本 修一郎	BUSINESS COMMUNICA TION 43(6)	2006.6 (6~10)
ヒット製品の今と将来 - Web bページ表示"の殻を破りアプ 盤に進化-		山崎 洋一	日経コミュニケーション (463)	2006.6.1 (140~143)
企業を熱くする最新テクノロジ: ッセンジャー(IM) - 相手(握 PBX連携で情		越川 慎司	日経コミュニケーション (463)	2006.6.1 (144~149)

表	題	筆 者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
(3) 海外事情				
IP電話が加速させる コミュニケー ボージェンス	ション・コン	ケビン・ワー バック	Harvard B usiness R eview 31(7)	2006.7 (207~217)
19. 金融・証券				
(1) 金融・証券一般				
ポストペイ交通ICカード即時発行に	関する研究	国土交通省国 土交通政策研 究所 ほか	PRI Revie w (20)	2006.5 春季 (18~25)
金融庁CSR実態調査・「事例集」の の2の金融機関がCSR重視の取組る	既要 - 3分 みを実施 -	金融庁監督局 総務課企画調 整係	金融財政事情 57(20)	2006.5.29 (30~33)
地域銀行の現状と格付けの視点		大山 肇	JCR格付け (184)	2006.6 (11 ~ 16)
銀行を変える「特別編」(69) - 地価動向と格差社会の問題 -		宮坂 恒治	New Finan ce 36(6)	2006.6 (44~49)
環境ビジネス論:環境と金融		国土交通省	環境管理 42(6)	2006.6 (58~65)
経営分析(18) - 北洋銀行と京葉銀子 - 京葉銀行:過去最高益と千葉県 経営姿勢 -		内田 聡	金融ジャーナル 47(6)	2006.6 (43~50)
ランキング:全国銀行の役務取引等収記 05年9月期)	益比率(20	編集部	金融ジャーナル 47(6)	2006.6 (123 ~ 129)
わが国銀行部門のオーバーバンキング 考察	問題に関する	杉山 敏啓	国際金融 (1165)	2006.6 (38 ~ 43)
流通系カード4社の2006年2月期 エムシー、UCSは大幅増益へ イットも2ケタ増益と		編集部	消費者信用 24(6)	2006.6 (41 ~ 43)
解説:知っておきたい消費者金融の判例 - 記録の残る過去10年で初めて「制設のた最高裁判決 -		阪岡 誠	消費者信用 24(6)	2006.6 (50~52)
信用金庫と地域銀行の地域密着型金融へ	への取組み	間下 聡	信金中金月報 5(8)	2006.6 (4~17)
第148回保証先中小企業金融動向調 - 保証先中小企業の資金繰りは改善例		総合研究所	信用保険月報 49(6)	2006.6 (8~13)
地域金融機関にとっての金利上昇		熊野 英生	リージョナルバンキ ング 56(6)	2006.6 (4~9)
新時代における地域金融機関のリテール	レ営業戦略	田中 洋子	リージョナルバンキ ング 56(6)	2006.6 (10~17)
< 特集 > マーケティング戦略 - 地域 求められる顧客サービス向上に向けた ング戦略、他 -		戸谷 圭子 ほか	リージョナルバンキ ング 56(6)	2006.6 (18~29)
電子マネー等の最新動向と金融サービ、 可能性	スへの展開の	中村 博人 ほか	リージョナルバンキ ング 56(6)	2006.6 (30~35)
新しい時代の信託		高田 尚	調査レポート(三井 トラスト・ホールディングス) (54)	2006.6 夏季 (12~25)

表	題	筆	者	誌 名		年月日 ジー最後のページ)
< 特集 > 創業・ベンチャー支援の記 融資を峻別しコンサル機能発揮せよ		小門	裕幸 ほか	金融財政事情 57(21)	2006.6.5	(12 ~ 26)
ローン債権の電子債権化は売買市場を - 人的抗弁の切断等、実務的に利用 度の導入を -		木原	正裕	金融財政事情 57(21)	2006.6.5	(46 ~ 50)
銀行代理業の射程範囲と銀行代理業者 基準(上)	ぎとなるための	赤上 1	博人 ほか	金融法務事情 54(14)	2006.6.5	(9~20)
日米欧アジア同時株安 - 「下落の追た/NY株急落が示唆する米景気失		藤戸	則弘 ほか	エコノミスト 84(30)	2006.6.6	(15 ~ 17)
< 特集 > 銀行は消費者金融とどうに 消費者信用市場の経済学 / 後藤田』 務官に聞く、他 -		金融庁和		金融財政事情 57(22)	2006.6.12	(10~34)
<特集> 淘汰される投資ファンド 再生案件減少で投資ファンドの淘汰	- 金利上昇と ぶが始まる、他	ЩП	義正 ほか	エコノミスト 84(31)	2006.6.13	(18~33)
< 特集 > アイフル業務停止命令で如 消費者金融 - 「グレーゾーン金利 -		緒方:	欽一 ほか	エコノミスト 84(31)	2006.6.13	(72 ~ 83)
金融取引における生体認証に関する活	的諸問題(上	飯田	耕一郎	金融法務事情 54(15)	2006.6.15	(7 ~ 15)
シンジケートローンにおける参加金融 律関係 - 契約/信認/不法行為 -		大西	邦弘	金融法務事情 54(15)	2006.6.15	(16 ~ 23)
銀行代理業の射程範囲と銀行代理業者 基準(下)	fとなるための	赤上	博人 ほか	金融法務事情 54(15)	2006.6.15	(33 ~ 40)
<特集 > ネットバンキングセキュリ - パスワードに加え二重、三重の記 に / 他 -		中山	靖司 ほか	金融財政事情 57(23)	2006.6.19	(10~28)
大手行06年3月期決算分析 - 不良 %台に低下、実質業務純益は4兆円		山田(能伸	金融財政事情 57(23)	2006.6.19	(38 ~ 45)
<特集> 村上ショックと世界同時や ク売りの連鎖/ストラテジストが記 クと今後の株価、他		山口	敦雄 ほか	エコノミスト 84(32)	2006.6.20	(14 ~ 17)
金融取引における生体認証に関する流	的諸問題(下	飯田	耕一郎	金融法務事情 54(16)	2006.6.25	(36 ~ 40)
< 特集 > 2005年度決算報告 強 ング - 経営実態を知る/数字を抵		編集部	ほか	エコノミスト 84(33)	2006.6.27	(22 ~ 48)
< 特集 > コミュニティーバンクは地 - 信金・信組の将来像 / 銀行に負け		齊藤	正ほか	金融ジャーナル 47(7)	2006.7	(7~97)
経営分析(19) - 十六銀行と百五 十六銀行: 堅実経営で安定、成		栗原	裕	金融ジャーナル 47(7)	2006.7	(39 ~ 46)
ランキング:全国銀行の中小企業等貨 ーン/住宅ローン比率(2006年)		編集部		金融ジャーナル 47(7)	2006.7	(135 ~ 145)
規制緩和でチャンスが広がる銀行業参	入の損得	編集部		激流 31(7)	2006.7	(68 ~ 72)
(2) 海外事情						
リボ・分割返済拡大の可能性が高まる カード市場:アメリカの経験を踏ま		岩崎	薫里	Business& Economic Review 16(6)	2006.6	(100 ~ 118)
インドネシア銀行部門の現状と中期的 展望]な銀行改革の	柏木	敬子	国際金融 (1165)	2006.6	(76 ~ 82)
協同組織金融機関の未来		青木	武	信金中金月報 5(8)	2006.6	(18~37)

表	題	筆	者	誌 (巻 号	名		∓月日 ∼最後のページ)
スペインの信用補完制度(2)		広瀬	実樹	信用保険月報	₹ 49(6)	2006.6	(14 ~ 17)
中国銀行が香港株式市場に上場 - 金融市場開放に備えて基盤を引	á化 -	松尾	泰介	Asia M et Rev		2006.6.15	(20~21)
ポストバンクのマスリテール金融サーター - ヨーロッパ主要国の事例調査・		梅屋	真一郎	知的資産創造	14(7)	2006.7	(38 ~ 49)
Top 100 banks in Chi Commentary, analysi listing		Edito	rs ほか	THE BANKER 15	56(964)	2006.6	(93 ~ 100)
20. その他サービス (1) その他サービス							
		ᄮᄼ		上 111/27 文 127 本		2000 5	(04 40)
個人向けビジネス:許可外保育施記	X	松嶋	変怕	九州経済調査	i月報 60(5)	2006.5	(31 ~ 40)
医療制度改革と格付けの視点(前線	扁)	吉田	法男	JCR格付け	(184)	2006.6	(2~10)
産学連携(6) - 慶應義塾大学	-	編集部	ß	JEITA iew	R e v 7(6)	2006.6	(48 ~ 51)
<特集> 沖縄・熱海発 動き出す ト> - 団塊世代のリタイアでき 発が伸長する、他 -		伊藤	勝康 ほか	シニアビジネ ケット	スマー 3(6)	2006.6	(6~43)
新たに登場した介護予防ビジネス - 介護保険制度改正に伴う重点が	施策として -	増本	稔	信金中金月報	8 5(8)	2006.6	(38 ~ 59)
< 特集 > 日本医師会の落日 デ られる体質転換 - 唐津会長誕生 影響力低下の深層他		庄子	育子 ほか	日経ヘルスケ	ア21 (200)	2006.6	(26 ~ 46)
進む¥ャッシュレス - 事例 / デ-	-タ -	編集部	ß	医療経営情報	3 23(4)	2006.6.1	(9~19)
医師会に聞く地域連携(3) - Д	公島県尾道市 -	編集音	ß	医療経営情報	号 23(4)	2006.6.1	(24 ~ 25)
< 特集 > 全国135大学調査 フランキング - 「国立大」と「配 "貢献"-		菅野	由一 ほか	日経グローカ	リル (488)	2006.6.5	(6~17)
大学の再生 萩国際大学の民事	厚生手続	住田	昌弘	NBL	(835)	2006.6.15	(22 ~ 27)
<特集> インターメタリックスの めて - TiAl合金の実用化の 、他 -	D新たな応用を求 D実情と将来展望	錦織	貞郎 ほか	金属	76(7)	2006.7	(4~72)
(2) 観光・レジャ-	_						
都心における居場所提供ビジネスの を事例に	D成長 福岡市	縄田	真澄	九州経済調査	記月報 60(5)	2006.5	(3~17)
東京マーケットにおける外資系高 響について - 所謂「2007年 考察-		俵谷	昌幸	公営企業	38(2)	2006.5	(58 ~ 60)
< 特集 > 国際観光 観光立国 / 観光への期待と現状 / ビジット・ ンペーン、他 -		倶知安	8町長 ほか	運輸と経済	66(6)	2006.6	(4~49)
< 特集 > 美・癒・健ビジネスで求められる業態開発と経営力		編集部	『 ほか	レジャー産業	資料 39(6)	2006.6	(43 ~ 95)

表	題	童 者	誌 (巻 号	名;)		年月日 ジ _{~最後のページ)}
<特集> 急成長下の岩盤浴 - 成熟に向けた課題 -	編	集部	レジャー産業	資料 39(6)	2006.6	(105 ~ 136)
日本の映像コンテンツ産業について - 拡大が期待されるテレビ放送の二次	三八利用 -	宅 晋一	調査レポート トラスト・ホ ィングス)	ールデ	2006.6 夏	季 (60~68)
< 特集 > 海の恵みと観光 - 海の世界 を舞台とした観光 / 島が丸ごと博物館	やと人間/海 中 京、他 -	村 宏治 ほか	観光	(477)	2006.7	(8~42)
地域の未来を拓く産業観光(1) - 今なぜ「産業観光」か? -	(光	社)日本観 協会	観光	(477)	2006.7	(44 ~ 45)
日本の映画産業論 - ベンチャー産業で 再度の自覚が復活の鍵である -	であることの原	田泰	経済セミナー	(617)	2006.7	(39 ~ 45)
<特集> 日本流リゾートを極める 温潮流 - 游泉志だて/日本の宿古窯/ 湯、他 -	温泉旅館の新編 ホテル玉之	集部 ほか	ホテル・旅館	43(7)	2006.7	(8~70)
(3) 海外事情						
米国の映像産業の現況(1)	梶	雅昭	日経研月報	(336)	2006.6	(38 ~ 41)

表	題	筆者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
国土開発篇				
1. 全国総合開発				
(1) 全国総合開発-	一般			
<特集> 下水道から拡がるビジネ 防災から新エネルギーまで多様化		国土交通省下 水道事業課 ほか	環境ビジネス (50)	2006.8 (81~96)
(2) 分野別開発				
暴露時の活動別道路交通騒音被害の 測)損失評価値の計	今長 久ほか	交通工学 41(3)	2006.5 (70~79)
飲酒運転に関する道路交通法の改正	三効果	警察庁科学警 察研究所ほか	交通工学 41(3)	2006.5 (80~89)
米国をはじめとする諸外国の課金政の動向(1) - 混雑緩和を目的		国土交通省国 土技術政策総 合研究所ほか	交通工学 41(3)	2006.5 (90~97)
これからの信号制御 - 地方の信号制御の現実的な運用	1と課題 -	吉崎 昭彦	交通工学 41(3)	2006.5 (98 ~ 106)
< 特集 > 渋滞対策の新たな展開ニアがみた日本の道路と交通 / メン、他 -		ピエール・コ プフ ほか	道路 (783)	2006.5 (11~34)
我が国におけるコンセンサス・ビル 適用事例とその評価	ッディング手法の	山中 英生 ほか	PRI Revie w (20)	2006.5 春季 (26~35)
米国の社会資本整備分野における> の活用状況	、ディエーション	国土交通省国 土交通政策研 究所 ほか	PRI Revie w (20)	2006.5 春季 (36~43)
日本の土木を歩く - 神戸港(2) 原口忠次郎をつくった15年間の	土木技術者 D荒川治水と満州	峯崎 淳	建設業界 55(6)	2006.6 (40~47)
ペースカーより提供される視程障害 情報の有効性	言時後続車両誘導	飯田 克弘 ほか	高速道路と自動車 49(6)	2006.6 (23~33)
独立行政法人日本高速道路保有・債 務概要	養務返済機構の業	日本高速道路 保有・債務返 済機構	高速道路と自動車 49(6)	2006.6 (48~52)
平成18年度高速道路事業計画の概省/東日本高速道路㈱/首都高返高速道路㈱、他-		国土交通省有 料道路課ほか	高速道路と自動車 49(6)	2006.6 (65~85)
2. 都市開発				
(1) 都市開発一般				
< 特集 > 都市のバス交通 - バス / 大阪府下におけるバス輸送のP 現状について、他 -		国土交通省道 路局企画課 ほか	交通工学 41(3)	2006.5 (1~69)

表	題	筆者	誌 (巻 号	名)		「年月日 ジ~最後のページ)
< 特集 > 大都市圏郊外部の挑戦 - 挑戦 / つくばエクスプレス沿線のま		岸井 隆幸 ほか	新都市	60(5)	2006.5	(3~43)
検証・中心市街地 - 静岡市の中心市街地について -		静岡市商業労 政課	新都市	60(5)	2006.5	(46 ~ 50)
大深度地下利用に関する最近の動向と	:展望	国土交通省大 都市圏整備課	新都市	60(5)	2006.5	(90 ~ 94)
都市交通の未来を考える(3) - し さしく活力ある広島の交通体系づく	と・環境にや リ -	広島市道路交 通企画課	運輸と経済	66(6)	2006.6	(73 ~ 81)
<特集> 路面電車でまちは再生する 導入で都市をよみがえらせる/路面 方箋を探る、他 -		阿部 宏史 ほか	都市問題	97(6)	2006.6	(46 ~ 85)
都市計画マスタープランの実効性ある - 実効性の鍵を握る、行政執行シス まちづくり推進シス		塩澤=誠一郎	ニッセイ基礎の PORT	开RE (111)	2006.6	(10 ~ 17)
進む新手法による都市開発 - 大手町 と渋谷駅周辺エリア再開発に見るそ		編集部	RMJ	(87)	2006.7	(8~11)
(2) 都市問題						
災害列島を生きる(14) 自治体訓 - 松山市渇水問題:迷走する「」-	に託された教 水の安定確保	高橋士朗	ガバナンス	(62)	2006.6	(82 ~ 85)
(3) 海外事情						
パリのまちづくりの動向 - 身近な生活空間の改善のための旅	5策を中心に -	在フランス日 本国大使館	新都市	60(5)	2006.5	(58 ~ 66)
3. 地域開発						
(1) 地域開発一般						
道州制のWhy&How? - 道州制の必要性と制度設計 -		昇 秀樹	公営企業	38(2)	2006.5	(2~18)
<特集> 監査制度を考える - 地方のあり方と課題/自治体監査制度の	が公共団体監査)問題点、他 -	小関 勇ほか	自治フォーラム	(560)	2006.5	(2~46)
< 特集 > 自治体の「団塊世代移住フェル域の良さを自覚し、都市住民にだけ他 -		島田 晴雄 ほか	ガバナンス	(62)	2006.6	(19~43)
検証!市町村合併の現場を歩く 再にをもたらしたのか(14) - 付」を覚醒させられる		葉上 太郎	ガバナンス	(62)	2006.6	(78 ~ 81)
「経営・自治」へ展開する行政評価(業は仮説である 仮説の検証とし		後房雄	ガバナンス	(62)	2006.6	(112 ~ 113)
<特集> 支援から自立へ - 地域活性化に挑む/再生、そして	飛躍 -	下川 哲央 ほか	金融ジャーナル	レ 47(6)	2006.6	(11 ~ 89)
地方財源保障に関する一考察(7・完	E)	山内健生	自治研究	82(6)	2006.6	(112 ~ 122)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
< 特集 > 人口減少時代の地域開発施設の立地に伴う土地利用計画見他 -		樋口 栄治 ほか	地域開発 (501)	2006.6 (2~47)
公民連携の現状と課題(2・終) る公民連携に関するアンケート約 るもの -	- 自治体に対す 詰果から見えてく	佐野 修久 ほか	地方財務 (624)	2006.6 (121 ~ 130)
構想「自治行政学」(21) - 自治体の規模と再編(2)	· 都道府県 -	佐々木 信夫	地方財務 (624)	2006.6 (152 ~ 160)
首長と職員で自治体を改革する 終 る住民起点の最適な行政(6)	圣営の仕組みで創	淡路 富男	地方財務 (624)	2006.6 (209 ~ 220)
< 特集 > 知事が語る わが都道 年度施政方針と重点施策	道府県の平成18	北海道知事 ほか	都道府県展望 (573)	2006.6 (1~51)
分権型社会のビジョン(中間報告) と新しい国のかたちを求めて ための7つの提言と		新地方分権構 想検討委員会	都道府県展望 (573)	2006.6 (58~72)
< 特集 > 全都道府県・市区 指定調査(上) - 民間企業の公共が3000件超す-		市川 嘉一 ほか	日経グローカル (489)	2006.6.19 (6~41)
全国自治体の環境活動マップ と クション	ごの街がどんなア	編集部	地球環境 37(8)	2006.7 (58~73)
(2) 地方別状況				
東北開発促進史座談会 - 東北開発のあゆみを振り返って	<u> </u>	喜多村 治雄 ほか	東北開発研究(140)	2006.4.30 春季 (2~20)
少子高齢化と東北の経済社会 - 東北にとっての政策課題抽出の	つための視点 -	安東 誠一	東北開発研究(140)	2006.4.30 春季 (21~33)
東北地方における外国人受け入れの	D現状と課題	J . F . モリ ス	東北開発研究(140)	2006.4.30 春季 (34~46)
九州の景気:緩やかな回復		動向分析チー ム	九州経済調査月報 60(5)	2006.5 (19~29)
北上・花巻地域における機械工業集 性化への課題(下)	具積と地域経済活	吉見 隆一	商工金融 56(5)	2006.5 (45~81)
「関西文化学術研究都市サード・フ 」の策定 - 学研都市の新たな原		国土交通省大 都市圏整備課	新都市 60(5)	2006.5 (86~89)
県内経済(秋田県 平成18年4月 - 不振な部分が残るものの、持ち		編集部	あきた経済 (325)	2006.6 (29~35)
わが「志政」方針(14) - 「領」をジャパン・スタンダードに/ 徳島」の魅力を全国	徳島スタンダード / 「オンリーワン	徳島県知事 ほか	ガバナンス (62)	2006.6 (12~17)
県内景気の動き (宮城県 平成 1 8 体として景気は、緩やかながらも となっている -	3年4月) - 全 5持ち直しの動き	編集部	調査月報(七十七銀行) (582)	2006.6 (1~9)
「三位一体改革」と沖縄		川瀬 光義	都市問題 97(6)	2006.6 (86~98)
宍道湖・中海圏域における観光振興	興議論の周辺	瀬崎 輝幸	日経研月報 (336)	2006.6 (52~55)
自治体トップインタビュー 変す 西寺雅也・多治見市長(岐阜県) 底、自治体基本条約	草の旗手たち -):情報公開を徹	滝沢 英人	日経グローカル (488)	2006.6.5 (32~34)
自治体トップインタビュー 変革 木原敬介・堺市長(大阪府):歴 、オンリーワンのま		種田 龍二	日経グローカル (489)	2006.6.19 (58~60)

表	題	筆者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
千葉県経済の動き - 中小企	業動向を中心に -	編集部	ちば経済季報 (65)	2006.6.20 夏季 (14~18)
千葉県企業経営動向調査(2	0 0 6年1~3月期)	編集部	ちば経済季報 (65)	2006.6.20 夏季 (19~31)
(2) 杂类立地				
(3) 産業立地				
(4) 海外事情				

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
経済篇				
1. 日本経済				
(1) 日本経済一般				
平成17年10~12月期のQE(速報)の動向	四半期別G D P	内閣府経済社 会総合研究所	ESP (409)	2006.5 (66~68)
地方経済天気図(2006/5月) 増加傾向、個人消費にも持ち直し 、緩やかな回復傾向		編集部	地銀協月報 (551)	2006.5 (32~44)
<特集> 黄金期に入った日本経済 を導く時代/待ってました「資産		日下 公人 ほか	VOICE (343)	2006.6 (50~95)
景気循環を語る(19) - アジア諸国の景気循環と日本経	済 -	山澤 成康	日経研月報 (336)	2006.6 (12~16)
ソーシャル・キャピタルからみた日 - ソーシャル・キャピタルの減耗		稲葉 陽二	日経研月報 (336)	2006.6 (24~31)
年齢階層別に見た経済的格差の動向		石川 達哉	ニッセイ基礎研RE PORT (111)	2006.6 (2~9)
< 特集 > あらためて「データ」に - パネルデータの意義とその活用 に関する分析、他 -	ついて考える / サンプル脱落	北村 行伸 ほか	日本労働研究雑誌 48(6)	2006.6 (1~85)
株価上昇の資産効果を検証する		編集部	マンスリー・レビュ	2006.6 (2~3)
2006年度、2007年度経済見 - 緩やかな回復が続く日本経済 -	通し	伊藤 雄介	調査レポート (三井 トラスト・ホールデ ィングス) (54)	2006.6 夏季 (1~11)
資産富裕層の実像に迫る		貞清 栄子	調査レポート(三井 トラスト・ホールデ ィングス) (54)	2006.6 夏季 (39~50)
「国富」9年ぶりに増加 地価反 本国のバランスシート	転で改善した日	熊野 英生	エコノミスト 84(32)	2006.6.20 (42~43)
景気指標の予測精度と予測形成		小巻 泰之 ほか	ニッセイ基礎研所報 (42)	2006.6.26 (1~20)
検証「平成長期不況」は終わった - 0 1 0 年に向けて設備投資主導で		篠原 三代平	エコノミスト 84(33)	2006.6.27 (87~91)
2006・2007年度経済見通し - いざなぎ超えのハードル -		櫨 浩一	ニッセイ基礎研 R E P O R T (112)	2006.7 (2~7)
(2) 経済政策				
(3) 財 政				
<特集> 国有財産		財務総合政策 研究所	財政金融統計月報 (647)	2006.3 (1~137)
<特集> 信認ある財政シナリオを 化する「歳出歳入一体改革」 - の両立を目指して他		井堀 利宏 ほか	ESP (409)	2006.5 (4~46)
地方債成立史(26) - 昭和期の 資金内訳と金利水準 -	地方債(8)	高寄 昇三	公営企業 38(2)	2006.5 (54~57)

表	題	筆	者	誌(巻	名 号)		年月日 (~最後のページ)
政府間財政関係の経済分析 - 地方 争/政府間競争の理論/政府間閉 における契約問題他	5政府間の政策競 関係(国と地方)	小川	光ほか	フィナンシ [・] ビュー	ヤル・レ (82)	2006.5.19	(1 ~ 222)
財政再建の選択肢(3) - 「歳出 してから増税」ではなく、併行す	出削減をやり尽く けべき -	矢野	康治	経済セミナ・	- (616)	2006.6	(57~59)
道路特定財源の見直しに関する主張	X) 日本自 連盟ほか	高速道路と	自動車 49(6)	2006.6	(53~57)
< 特集 > 地方税財政改革のありた ・方向性 - 地方財政改革のゆく 他 -		金澤	史男 ほか	地方財務	(624)	2006.6	(1~59)
各府省に対する地方財政措置要請引 8年度予算の対応状況	事項に係る平成 1		省自治財 周整課	地方財務	(624)	2006.6	(61 ~ 92)
財政比較分析表の概要		総務征 査課	当財務 調	地方財務	(624)	2006.6	(93 ~ 120)
歳出歳入一体改革と日本経済 - 基礎的財政収支の黒字化実現へ	\ -	吉川	洋	日本経済研究	究センタ (944)	2006.6	(48 ~ 51)
効率性重視に向けた国有財産行政の)改革について	財務省 産企画	省国有財 画課	ファイナン	ス 42(3)	2006.6	(2~28)
資金運用の早期自由化が郵政民営化 持株会社による株の放出を郵貯釒 条件としてはならな		山本	一郎	金融財政事情	情 57(23)	2006.6.19	(29~32)
財政再建の選択肢(4) - 間違いだらけの「財政赤字は問	問題ない」論議 -	矢野	康治	経済セミナ・	– (617)	2006.7	(50 ~ 53)
小泉改革最終章(後編) - 抵抗乗り越え着実な実行を -		編集部	iß.	東洋経済統	計月報 66(7)	2006.7	(26~29)
(4) 設備投資動向							
1990年代不況下の設備投資と針	限行貸出	田中	賢治	経済経営研究	究 26(7)	2006.3	(1~60)
(5) 貿易・国際収3	ξ						
外為案件における管理者の与信判と)	所の基礎(108	渡辺	顕一郎	New F	inan 36(6)	2006.6	(68 ~ 73)
「2006年版不公正貿易報告書」	について		全業省通 策局通商 部	経済産業ジ	ャーナル 39(6)	2006.6	(36~39)
貿易実務理論講義(88) - グローバル商取引法(36)		新堀	聰	国際金融	(1165)	2006.6	(84 ~ 89)
日本の原産地規則の概要 比較5 - 原産地規則の構成 序に替え		財務領	当関税 課	貿易と関税	54(6)	2006.6	(16~30)
(6) 対外経済関係							
租税条約ネットワーク拡充の必要性	ŧ	関口	博久	国際金融	(1165)	2006.6	(46 ~ 51)
2. 通貨・金融							

表	題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
(1) 通貨・金融一般	Д			
< 特集 > 貸金業制度改革 残さ 民党・与党の議論始まる、7月に	Sれた論点 - 自 には決着か / 他 -	浅見 淳ほか	消費者信用 24(6)	2006.6 (8~27)
長期金利の決定要因と今後の動向		草場 洋方	みずほリサーチ (51)	2006.6 (3~6)
日銀「ゼロ金利」解除後 金利」 ョン、一本調子の上昇は回避へ	ニ昇シミュレーシ	熊谷 亮丸	エコノミスト 84(31)	2006.6.13 (36~38)
世界同時株安の責任は日銀にある/ : 6月末、FRBは利上げするか		高橋 洋一 ほか	エコノミスト 84(33)	2006.6.27 (16~18)
(2) 証券市場				
平成18年度の地方債の取扱いにこ - 公営企業を中心として -	いて	総務省公営企 業課	公営企業 38(2)	2006.5 (34~53)
事業目的別歳入債券の有効活用に関 - 日本への導入に向けた課題の素		国土交通省国 土交通政策研 究所	PRI Revie w (20)	2006.5 春季 (44~50)
戦略的な地方債市場改革への提言 ラバンク構想を活用したスキーム		犬飼 重仁	金融財政事情 57(20)	2006.5.29 (38~42)
「株券等の電子化に係る制度要綱」	の概要	大場 義正	商事法務 (1768)	2006.6.5 (9~16)
ストラクチャードファンナンス:市 堅・中小企業CDO(債務担保証 者の参加要件、審査	5場に定着した中 E券) - 原債務	北原 一功ほか	レーティング情報 9(7)	2006.7 (47~55)
(3) 国際通貨金融				
地域協力の通貨政策(2)		篠原 興	国際金融 (1165)	2006.6 (14~26)
市場の誤解 日米欧の通貨政策と 偽	≤「ドル安」の真	田中泰輔	エコノミスト 84(30)	2006.6.6 (81 ~ 83)
(4) 海外事情				
東アジアの金融アーキテクチャー 融アーキテクチャー/東アジアの のあり方、他 -	- 東アジアの金)金融・資本市場	福田(慎一)ほか	フィナンシャル・レ ビュー (83)	2006.5.31 (1~126)
アジア債券市場育成の現状と課題		清水 聡	Business& Economic Review 16(6)	2006.6 (29 ~ 52)
世界各国の金融経済情勢を読む(3 - 肥満に対して政府は何ができる		藤川鉄馬	New Finan ce 36(6)	2006.6 (52~64)
動き始めたバーナンキ体制		編集部	経済の進路 (531)	2006.6 (3~6)
商品市場に押し寄せる年金マネー		編集部	経済の進路 (531)	2006.6 (13~16)
アジア債券市場育成の現状と展望		清水 聡	国際金融 (1165)	2006.6 (30~36)
中国の為替制度改革の展望		編集部	マンスリー・レビュ	2006.6 (10~11)
Financial exchanges of the bourses	: Battle	Editors	THE ECONOMIST 379(8479)	2006.5.27 (61~63)

表	題	筆 者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
Global markets : The of volatility	e viagra	Editors	THE ECONOMIST 379(8479)	2006.5.27 (65~66)
3. 海外経済				
(1) 世界経済一般				
世界経済均衡へアジアの備え		石田 護	国際金融 (1165)	2006.6 (6~13)
物価ウオッチング - サンフラン トン/ニューヨーク -	シスコ/ヒュース	村松 洋介 ほか	ジェトロセンサー 56(668)	2006.7 (36~39)
世界のビジネス潮流を読む - 世コ/欧州/ロシア/オーストラコ-	界 / 米国 / メキシ リア / 韓国 / トル	椎野 幸平 ほか	ジェトロセンサー 56(668)	2006.7 (46~61)
(2) アジア地域				
ベトナム私法整備の経緯と日本支 - 社会的共通資本としての法学		原田 輝彦	経済経営研究 26(5)	2006.3 (1~52)
アジア - 日中投資促進機構レポ 業園区・蘇州ソフトウェアパー の投資環境、他 -		日中投資促進 機構 ほか	信金中金月報 5(7)	2006.5.24 増刊 (2~124)
10年後の中国を展望する		呉 軍華ほか	環太平洋ビジネス情報 R I M 6(21)	2006.5.29 (1~123)
中国経済は減速を始めた - 「不 能過剰」「房奴の発生」の三重		石 平	VOICE (343)	2006.6 (208 ~ 215)
親日国・タイをひたす中国経済 済連携協定で東アジア外交は活		泉 幸男	VOICE (343)	2006.6 (216~223)
パキスタン労働集約的産業と流入 競争 - 製靴産業の例 -	する中国製品との	牧野 百恵	アジア経済 47(6)	2006.6 (55 ~ 82)
中国華東地域の経済動向と進出日	系企業の課題	村上 美智子	国際金融 (1165)	2006.6 (62~67)
最近の中国経済動向 - 構造的不 在の成長パターンが当面持続 -	均衡を抱えつつ現	細川 美穂子	国際金融 (1165)	2006.6 (70~75)
中国華北地域の投資環境 - 天津	市の現況 -	篠崎 幸弘	信金中金月報 5(8)	2006.6 (60~73)
台湾産業の構造転換に潜む危うさ - 日本のものづくりの発展に向	けて -	加藤 秀雄	信用保険月報 49(6)	2006.6 (2~7)
中国経済の深層を探る(10) - ラスベガスをめざすマカオの	発展計画 -	落合 啓子	日経研月報 (336)	2006.6 (32~36)
東アジア共同体への道 多様性 (6) - 中国からみた東アジ		張 蘊嶺	日本経済研究センタ ー会報 (944)	2006.6 (12~18)
持続的発展に向けた足場固めを目 経済の「病巣」と新5カ年計画 -		伊藤 信悟	みずほリサーチ (51)	2006.6 (10~12)
政治的には曲がり角迎えたインド	の最新事情	松田 健	Asia Mark et Review 18(11)	2006.6.15 (24~26)
高成長の裏側 中国経済の成長 - G D P 比 4 5 %の実態 -	構造は投資過剰	渡部 速夫	エコノミスト 84(33)	2006.6.27 (92~95)

表	題	筆	者	誌 (巻 ⁻	名 号)	発行句 (最初のページ〜	
< 特集 > 米国企業に学ぶ中国内月 米国企業の中国拠点運営に学ぶ に長ずる米国企業他	版成功の戦略 - / 製品戦略と P R	鈴木	裕明 ほか	ジェトロセン	ノサー 56(668)	2006.7	(6~20)
2010年の中国を読む(3) - 需要拡大で製造業は着実に発展	展 -	内堀	敬則	ジェトロセン	ノサー 56(668)	2006.7	(41 ~ 45)
Business in India : the hard part	Now for	Long, S	imon	THE ECONOMI 37	s T 9(8480)	2006.6.3 別	頁 (1~18)
China s renewal : Hu fuel, it emerges as in alternative ener	a leader	Fang,	Вау	U . S . NE WORLD REPORT	ws & 140(22)	2006.6.12	(37 ~ 40)
Remaking India : The rumbles /Bombay /Gr /The tycoon,etc.		Ericks Jim	on, ほか	TIME	167(24)	2006.6.19	(26 ~ 46)
(3) 中近東地域							
Kuwait : New era new challenges	1	T i m e w e S t e p h e		THE BANKER 1	56(964)	2006.6 (115 ~ 131)
(4) 西欧地域							
E U法の最前線(74) - 欧州 義務違反国への強制並びに一括3	司法裁判所による 金の賦課 -	中西	優美子	貿易と関税	54(6)	2006.6	(75 ~ 70)
海外経済ウオッチ(欧州) - 拡大に「急ブレーキ」を踏んが	ËΕU-	佐藤	経明	世界週報	87(22)	2006.6.13	(58 ~ 59)
<特集> 相次ぐ規制の本質をつかまでのでは、 き合い方 ・調達先に管理の仕続 R o H S対応、他 -		吉岡	陽ほか	日経エコロシ	ジー (85)	2006.7	(26~43)
日本企業を直撃するEU規制(1 括的製品政策) ライフサイク 世界共通のコンセプ) - IPP(包 クルで製品規制	市川	芳明	日経エコロシ	ジー (85)	2006.7	(58 ~ 59)
パリ・イルドフランス地方で発展を	を続ける	編集部	ほか	ジェトロセン	ノサー 56(668)	2006.7 別冊	(2~13)
France stays open to	M & A	Sen, N	leil ほか	A C Q U I S I M O N T H L Y	TIONS (260)	2006.6	(8~18)
Cyprus : Building a economy	solid	Marray Michae		THE BANKER 1	56(964)	2006.6	(77 ~ 89)
(5) 東欧地域							
ソブリンレポート:ポーランド - 政局は不安定ながら経済は拡	大へ -	内藤	寿彦	J C R格付店	t (184)	2006.6	(35 ~ 39)
ロシアブームの実相 - ルーブルヤテコに急成長するロシア経済 -	切下げと資源高騰	大坪	祐介 ほか	金融財政事情	与 57(23)	2006.6.19	(33~37)
ソ連崩壊時との相似形 ロシア線の危うさ	経済「原油頼み」	井本	沙織	エコノミスト	84(32)	2006.6.20	(90~93)
(6) 北米地域							

表	題	筆 者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
<特集> 世界が見捨てるアメリ 9 . 1 1 」へ 揺らぐ米国の「 」、他 -	カ - 世界は「脱 自国利害中心主義	寺島 実郎 ほか	エコノミスト 84(30)	2006.6.6 (84~95)
海外経済ウオッチ(U . S .) - 浸透するかバーナンキ流の金	融政策 -	新形 敦	世界週報 87(21)	2006.6.6 (52~53)
海外経済ウオッチ(U . S .) - 米韓、大型 F T A の交渉開始	-	眞銅 竜日郎	世界週報 87(23)	2006.6.20 (52~53)
Legal quandary : Nequestions about Enfirm		Orey, Michael ほか	BUSINESS WEEK (3988)	2006.6.12 (28~38)
Mr.Risk goes to Was Hank Paulson s pro understanding of r	found	Mandel, Michael ほか	BUSINESS WEEK (3988)	2006.6.12 (46~64)
Inequality in Ameririch, the poor and growing gap betwee	t h e	Editors	THE ECONOMIST 379(8482)	2006.6.17 (25~27)
Satisfaction not gu How cost-cutting c backfire when it	a n	Hindo, Brian ほか	BUSINESS WEEK (3989)	2006.6.19 (32~36)
Anxiety attack: Th hums, but a wary m class feels the du	iddle	Pethokouk- is, J.M.	U.S. NEWS & WORLD REPORT 140(24)	2006.6.26 (42~45)
(7) 中南米地域				
海外経済ウオッチ(中南米) - 誕生となったペルー大統領選挙	穏健な左派政権の -	遅野井 茂雄	世界週報 87(24)	2006.6.27 (54~55)
(8) アフリカ地域				
(9) オセアニア地	域			
4. 経済理論				
(1) 経済理論				
< 特集 > 貧困問題研究の新展開 見る眼が危ない! / 貧困削減を	- " 貧しさ " を こえて、他 -	大場 裕之 ほか	ECO-FORUM 24(3)	2006.4.28 (2~69)

表	題	筆者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
企業・経営篇				
1. 企業一般				
(1) 企業動向一般				
日本のM & A - イベント・スタディによる実	証研究 -	松尾 浩之 ほか	経済経営研究 26(6)	2006.3 (1~63)
第3セクターの新たな可能性 - シップのマネジメントの担い手		菅原 浩信	公営企業 38(2)	2006.5 (19~28)
< 特集 > M & A を巡る動向 - 動向 / 地域金融機関が M & A に 点 -		島田 邦雄 ほか	地銀協月報 (551)	2006.5 (2~20)
地域経済におけるM&A		(財)福島経 済研究所	地銀協月報 (551)	2006.5 (21 ~ 24)
< 特集 > 公正な企業買収ルール - 買収防衛策の議論の流れと今	の形成に向けて 後の展望、他 -	武井 一浩 ほか	経済産業ジャーナル 39(6)	2006.6 (6~23)
M & A はなぜ増加したのか		蟻川 靖浩 ほか	経済産業ジャーナル 39(6)	2006.6 (66~69)
特例有限会社から合同会社へ 新 変更	会社法下での組織	杉本 茂ほか	プロパティマネジメ ント 7(6)	2006.6 (78~81)
企業部門:資金余剰から資金不足	への動き	長谷川 正	調査レポート(三井 トラスト・ホールデ ィングス) (54)	2006.6 夏季 (51~59)
ライブドア事件(下) - 健全な 問われる市場のモラル 米国 及 -	資本主義を守れ では厳しい責任追	東条 正美	世界週報 87(21)	2006.6.6 (24~28)
日本のM&A税制の到達点と改革 - 新株式交換税制、三角合併 制の問題点	の視点 < 座談会 > 税制、組織再編税	岡村 忠生 ほか	MARR (マール) (141)	2006.7 (6~20)
マーケットを読む(平成18年5 - 買収防衛策導入企業が増加 -	月 M&A)	重田 昌輝	MARR (マール) (141)	2006.7 (26~27)
M & A 戦略と法務:証券取引法等 ・M & A に与える影響	改正案が組織再編	柏健吾	MARR (マール) (141)	2006.7 (36~39)
M & A でみる日本の産業新地図(リック業界:ジェネリック医薬 後のM & A 動向 -		中原 良和	MARR (マール) (141)	2006.7 (50~53)
M & A 会計士がゆく(39) - バリュエーションの基礎 -		澤村 八大	MARR (マール) (141)	2006.7 (56~59)
外資系企業最新動向 - 大型進出なく、日系が復活か	-	佐藤 晋	東洋経済統計月報 66(7)	2006.7 (22~25)
(2) 海外投資				
企業の国際戦略(10) - 「や ブ」、ユーザー重視し世界へ - フジャパン(株) -	さしいゴルフクラ - マクレガーゴル	森玲	世界週報 87(12)	2006.3.28 (32~34)
企業の国際戦略(11) - 堅実 カメラ世界一の座狙う キヤ		森 玲	世界週報 87(14)	2006.4.11 (14~17)
海外ビジネスの経営と法から学ぶ ドネシアの労働法改正反対デモ になるか -	(87) - イン は日系企業の障害	鈴木 康二	New Finan ce 36(6)	2006.6 (76~81)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
企業の国際戦略(12) - 新たなが 塊の世代狙う コンチネンタル	旅行モデルで団 航空 -	鳥居 雄一	世界週報 87(21)	2006.6.6 (34~35)
企業の国際戦略(13) - 国際統一ドでビッグビジネスを狙う	ー規格のICカ ㈱日立製作所 -	森玲	世界週報 87(22)	2006.6.13 (30~33)
0 5 年度決算にみるアジア事業の - 各業種の主要企業のアジア売上	「勝ち組」 高比較 -	編集部	Asia Mark et Review 18(11)	2006.6.15 (10~12)
(3) 海外事情				
M & A と協同組合 - 協同組合は買り	収できるか -	田中 久義	農林金融 59(6)	2006.6 (55~64)
Hot growth : 100 sizz companies to watch	ling	Weintraub, Arlene	BUSINESS WEEK (3987)	2006.6.5 (48~74)
2. 中小企業				
(1) 中小企業一般				
マイクロビジネスの今日的意義		竹内 英二 	調査季報(国民生活 金融公庫総合研究所) (77)	2006.5.25 (1~17)
マイクロビジネスに対する政策金融(手段	の必要性とその	斉藤 卓也	調査季報(国民生活 金融公庫総合研究所) (77)	2006.5.25 (18~32)
全国小企業動向調査(2005年度) - 改善傾向にある小企業の景況 -	第4四半期)	編集部	調査季報(国民生活 金融公庫総合研究所) (77)	2006.5.25 (51~67)
小企業の設備投資動向調査 - 設備投資実施企業割合、わずかり	こ低下 -	編集部	調査季報(国民生活 金融公庫総合研究所) (77)	2006.5.25 (68~84)
<特集> 2006年 中小企業白語 - 「時代の節目」に立つ中小企業、		中小企業庁事 業環境部企画 課調査室ほか	経済産業ジャーナル 39(6)	2006.6 (24~31)
<特集 > 地域経済の自立に果たす (1) - 地域経済とハイテク産 めぐって - ハイテ	中小企業の役割 業との連結性を	寺岡 寛	商工金融 56(6)	2006.6 (4~32)
第189回中小企業動向調査概要(3月期実績、2006年4~6月 見通し)	2 0 0 6年1~ 期・7~9月期	板野 聡人	中小公庫マンスリー 53(6)	2006.6 (12~19)
「強い下請企業」の戦略 - 受託・ ための中小企業の方向性 -	請負業務拡大の	久保田 典男	中小公庫マンスリー 53(6)	2006.6 (20~25)
中小企業景況調査(2006年4月	調査概要)	伊藤 英佑	中小公庫マンスリー 53(6)	2006.6 (46~49)
小規模製造業のイノベーション - 大田区の事例から -		山田・伸顯	調査月報(国民生活金融公庫) (542)	2006.6 (36~39)
キラリ輝く中小企業 - 東洋理工(デ知県安城市) / セキコーポレーシス、東京都八王子市		森野 進	日経ものづくり (621)	2006.6 (165~170)
見直しが進む中小企業向け信用保証: モード」から脱し、制度の持続可能		小野 有人	みずほリサーチ (51)	2006.6 (7~9)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
全国3000事業所実態調査第 SOの新活用法	2 弾 中小企業、I	斎藤 正一	日経エコロジー (85)	2006.7 (63~68)
(2) 中小企業対策	ŧ			
(3) 海外事情				
< 特集 > 東アジア中小企業の - 韓国中小企業の成長と問題 ける中小企業発展の		李 東柱ほか	商工金融 56(5)	2006.5 (4~42)
小企業融資を手がける北米のN - 米国の金融NPOを中心に		鈴木 正明	調查季報(国民生活 金融公庫総合研究所) (77)	2006.5.25 (33~50)
アジアの創業事情(中国) - マンションを販売《ベターハ 上げ期待駆け込み需		増田 辰弘	技術と経済 (473)	2006.7 (29~31)
3. 企業経営				
(1) 企業経営一般	л Х			
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Т」-	髙田 直弘	JMAマネジメント レビュー 12(6)	2006.6 (20~24)
日本版 S O X 法 - 本当に役立 企業倫理の本質的な議論		大谷 羊平	JMAマネジメント レビュー 12(6)	2006.6 (32~36)
起業という人生(15) - 「 い」人と企業をめざす 非 で液晶製造を支える	他をもって替えがた 接触搬送装置の開発	篠原 統	JMAマネジメント レビュー 12(6)	2006.6 (50~53)
内部統計と会計監査に関する近	年の動向	山口 俊明	運輸と経済 66(6)	2006.6 (57~63)
<特集> イノベーション創出 財産戦略 - 「知的財産推進 定に向けて、他 -	に向けた企業の知的 計画2006」の策	日本経団連環 境・技術本部 ほか	経済Trend 54(6)	2006.6 (8~45)
< 特集 > 「待たせない」とこりで抜き出る / 仕事を絞り込活用、他 -		中沢 康彦 ほか	日経ベンチャー (261)	2006.6 (30~47)
開発の鉄人 ものづくりを語る - 官は民のために、民は官の	(25) ために -	多喜 義彦	日経ものづくり (621)	2006.6 (263 ~ 265)
知財のキホン(6) - 知的財 ランスが必要 「パテント	産による保護にはバ 中庸論」 -	帖佐 隆	発明 103(6)	2006.6 (42~45)
日本の慣習は変わるか 新会 は一層重要に	社法施行で株主総会	藤田・勉	エコノミスト 84(30)	2006.6.6 (78~80)
会社法施行 「内部統制」で	不祥事はなくなるか	大村 岳雄	エコノミスト 84(31)	2006.6.13 (34~35)
企業におけるコンプライアンス - 独占禁止法を中心とした整	体制 備状況と課題 -	公正取引委員 会経済取引局 総務課	商事法務 (1769)	2006.6.15 (4~14)
クライシス・コミュニケーショ シス・コミュニケーションと		宇於崎 裕美	労務事情 43(1100)	2006.6.15 (5~23)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
< 特集 > 法務・コンプライアン - 内部統制・内部監査のポイン イント、他 -		堀 裕 ほか	金融法務事情 54(16)	2006.6.25 (10~27)
内部統制(2) - 業務プロセス	文書化対応方法 -	森 貴弘	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (124 ~ 127)
経営戦略と知財の経済性評価(前 - ライフサイエンスを中心とし		秋元 浩	技術と経済 (473)	2006.7 (2~17)
CSRテクノロジーの提案 - 社 開発とそのマネジメント手法 -	会に貢献する研究	三崎 友雄 ほか	知的資産創造 14(7)	2006.7 (26~37)
<特集> 上場企業150社の中 益回復しさらなる成長へ、顕著		編集部	東洋経済統計月報 66(7)	2006.7 (12~21)
(2) 経営管理				
< 特集 > 内部統制とマネジメン - SOX対応と"ITマネジメ "の活用		岸の泰弘ほか	アイソムズ (129)	2006.6 (21 ~ 47)
内部統制とISO(3) - 内部 ングとISOコンサルティング	統制コンサルティ (2) -	長山宏	アイソムズ (129)	2006.6 (82~83)
マネジメントシステム導入「コン 例から」(65) -トヨタ生 -		志村 満	アイソムズ (129)	2006.6 (88~91)
情報漏洩防止対策は内部統制へ		松江 芳夫	技術と経済 (472)	2006.6 (30~37)
経営実務:ビジネスプログの活用 - 構築・運営のポイント -	法(3)	齋藤 伸也	調査月報(国民生活金融公庫) (542)	2006.6 (30~33)
中国的低価格部品選定指南(6) ネルの品質保持 秘策は中国内		遠藤 健治	日経ものづくり (621)	2006.6 (76~79)
業務の視点で基盤充実 進化する	IT活用	木崎 健太郎 ほか	日経ものづくり (621)	2006.6 (109~115)
子の看護休暇制度Q&A -子の 業規則で新たに定める必要があ		山本 圭子	労務事情 43(1099)	2006.6.1 (5~23)
外国人雇用・研修制度と入管法Q 国人雇用の基礎認識と外国人雇		佐野 誠	労務事情 43(1099)	2006.6.1 (25~38)
外国人雇用・研修制度と入管法Q 技能」の在留資格取得と家族の ・採用後の手続、他	& A (中) - 「 呼び寄せ / 採用時	佐野 誠	労務事情 43(1100)	2006.6.15 (25~38)
人事制度レポート:人事戦略最前 - 採用戦略・戦術 -	線(12)	溝上 憲文	労務事情 43(1100)	2006.6.15 (47~50)
< 特集 > 営業を科学する - 経証: プロフィット・チェーン / 題、他 -		松尾 睦ほか	ー橋ビジネスレビュ ー 54(1)	2006.6.22 (4~97)
< 特集 > 部門業績賞与制度 例 - 制度設計のための実務解		高原 暢恭 ほか	労政時報 (3680)	2006.6.23 (2~67)
人事アセスメントの活用法と留意 ・管理職登用に際して有効に使 -		永井 隆雄 ほか	労政時報 (3680)	2006.6.23 (68~83)
<特集> 審査員から見た品質マムの効果的な構築 - ISO9の、他 -	ネジメントシステ 001が目指すも	野見山 正弘	I S Oマネジメント 7(7)	2006.7 (1~50)
(3) 企業財務				

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
< 特集 > 利益調整行動と利益の質 - 裁量的決定 / 利益の質と利質分析 / ガ 造と利益の質、他 -	報告利益の バナンス構	奥村 雅史 ほか	証券アナリストジャ ーナル 44(5)	2006.5 (2~68)
監査法人への業務停止命令に伴う実務上	の諸問題	太田 洋	商事法務 (1768)	2006.6.5 (35~46)
新会計基準等が企業人事に与える影響 、ストックオプション費用等の会計処 法改正のポイント -		白土 英成	労政時報 (3680)	2006.6.23 (84~93)
監査人の交代/関連当事者の監査に関す の適用面における課題をめぐって < 座		篠原 真ほか	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (11~26)
「その他の複合金融商品に関する会計処 て	理」につい	江藤 栄作	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (44~48)
「ソフトウェア取引の収益の会計処理に 上の取扱い」について	関する実務	片山 智二	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (49 ~ 54)
関係会社間の税務		諸星 健司	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (114~119)
新会計基準等の導入及び会社法の施行に 表等規則等の改正の概要	伴う財務諸	金融庁企業開 示課	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (139~144)
< 特集 > 会社法・新会計基準による組 の実務と課題 - 組織再編会計の論点 会計の概要、他 -	織再編会計 / 組織再編	齋藤 真哉 ほか	企業会計 58(7)	2006.7 (17~63)
新会計基準等の導入及び会社法の施行に 表等規則及び関連ガイドライン等の改		金融庁企業開 示課	企業会計 58(7)	2006.7 (113~122)
(4) 海外事情				
<特集> ドイツ 株主価値経営のジ 共同決定方式の岐路 / 社会システムを ウンドせよ、他 -		コーネリア・ ガイスラー ほか	Harvard B usiness R eview 31(7)	2006.7 (42 ~ 174)
4. 労 働 (1) 労働一般				
平成17年賃金構造基本統計調査(全国 要) 結果の概	厚生労働省福 祉統計課	厚生労働 61(5)	2006.5 (52~53)
テレワーク普及のための推進フォーラム 調査概要	設立と実態	国土交通省大 都市圏整備課	新都市 60(5)	2006.5 (74~79)
男性の育児休暇をめぐる課題		天野 馨南子	ニッセイ基礎研 R E P O R T (111)	2006.6 (24~25)
団塊世代の退職と高齢者就業問題 - 生涯現役社会を目指して -		高田 尚ほか	調査レポート (三井 トラスト・ホールデ ィングス) (54)	2006.6 夏季 (26~38)
実務家のための「賃金計算と労基法」(- 賃金の支払方法に関する規制(4)		中川 恒彦	労務事情 43(1099)	2006.6.1 (46~49)
実務家のための法律基礎講座(10) - 健康診断 -		加茂 善仁	労政時報 (3679)	2006.6.9 付録 (2~19)
< 特集 > 定年後「選別」に備える - : れる人、残れない人」 / 40代から始バル術、他 -	会社に「残 めるサバイ	郡司 正人 ほか	エコノミスト 84(32)	2006.6.20 (79~85)

表	題	筆	者	誌 (巻	名 _{号)}		年月日 (***)
相談室Q&A:会社法務 - 労働	審判制度とは -	早川	 学	企業会計	58(7)	2006.7	(139 ~ 142)
日本のCSR(最終回) - 流通 率高いが女性部長数はまだわず	i業で女性管理職比 iか -	衣川	真一	東洋経済統	語月報 66(7)	2006.7	(30~33)
何のための退職給付制度か - 中 用管理における今日的意味 -	型・中小企業の雇	松浦	民恵	ニッセイ基 PORT	₿礎研RE (112)	2006.7	(8~15)
(2) 海外事情							
抗議の焼身自殺機に 韓国で非 が成立へ	正規労働者保護法	藤井	龍子	エコノミス	84(31)	2006.6.13	(39 ~ 41)
Reasons not to reti Retirement? Fuhged Working longer cou	daboudit.	Lim, Paul.	」. ほか	U.S. N WORLD REPORT		2006.6.12	(43 ~ 60)

表	題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
関連法律篇				
1. 関連法律				
(1) 関連法律一般				
ヒューマン・リソース(HR)と線(8) - 均等法の第3ステ	ヹ法 労働法最前 - ージ -	中窪 裕也	N B L (834)	2006.6.1 (65~71)
(2) 民法関係				
電子債権制度の実現に向けた動向	1	金融ビジネス 調査グループ	Business& Economic Review 16(6)	2006.6 (53~81)
電子債権制度 - 一般債振替制度	きからの示唆 -	藤田 佳秀	金融ジャーナル 47(6)	2006.6 (90~94)
ビジネス&ロー 新しい不動産登	記制度(13)	山野目 章夫	N B L (835)	2006.6.15 (42~50)
LLP(有限責任事業組合)の活	5用状況	石井 芳明	商事法務 (1770)	2006.6.25 (29~36)
(3) 商法関係				
会社法の施行に伴う商業登記事務	8の取扱いの解説	法務省商事課	商事法務 (1768)	2006.6.5 (4~8)
新会社法関係法務省令の解説(1 - 分配可能額(下) -	0)	法務省大臣官 房参事官ほか	商事法務 (1768)	2006.6.5 (17 ~ 27)
関連当事者との取引に関する注記	3	郡谷 大輔 ほか	商事法務 (1768)	2006.6.5 (28 ~ 31)
新会社法関係法務省令の解説(1 - 組織再編行為 -	1)	法務省大臣官 房参事官ほか	商事法務 (1769)	2006.6.15 (15~26)
会社法における法定書類の備置対	抗	木村 敢二	商事法務 (1769)	2006.6.15 (27~37)
新会社法関係法務省令の解説(1 的方法・電磁的記録、設立、清 子公告 -	2・完) - 電磁 5算、持分会社、電	法務省大臣官 房参事官ほか	商事法務 (1770)	2006.6.25 (4~14)
会社法の下における取締役会の追	营	三浦 亮太	商事法務 (1770)	2006.6.25 (15~22)
会社法の施行等に伴う「決算短信 信」及び「四半期財務・業績の 載要領の見直しにつ	言」、「中間決算短)概況」の様式・記	成松 淳	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (148~156)
大きく変容した会社法下の組織再 - 実務的影響も見据えて -	[編のポイント	勝間田 学	JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (157 ~ 160)
会社法あれこれ:会社法における	実質改正	板橋 喜彦	企業会計 58(7)	2006.7 (110~112)
会社法の施行に伴う企業内容等の 府令等の改正の概要	開示に関する内閣	金融庁企業開 示課	企業会計 58(7)	2006.7 (123~126)
(4) 経済法関係				
信託法改正と信託法理		能見善久	金融 (711)	2006.6 (3~9)
金融商品取引法の研究		大山 浩世	金融 (711)	2006.6 (17~25)
地域ブランドの適切な保護のため 度 - 平成18年度4月施行に		特許庁商標課	発明 103(6)	2006.6 (33~35)
特許流通支援チャート - 排気微	效粒子除去技術 -	編集部	発明 103(6)	2006.6 (66~67)

表 題	筆 者	誌 名	発行年月日 (最初のページ~最後のページ)
判例評釈(140) - 実用新案権侵害訴訟にお て、均等の成立を肯定し、確定審決を根拠に特 無効の抗弁を排斥し	い 小島 喜一郎 許	発明 103(6)	2006.6 (74~79)
P L 訴訟の日米比較 懲罰賠償制度の動向	菅原 章文	N B L (835)	2006.6.15 (36~41)
平成 1 8 年度税制改正のポイント解説 - 法人税 一部改正 / 租税特別措置法 (法人税法の特例) 一部改正、他 -		JICPAジャーナ ル 18(7)	2006.7 (69~113)
(5) 国際法関係			
(6) 海外事情			
米国ビジネス法のダイナミクス(4)	渋谷 年史	N B L (834)	2006.6.1 (72~77)
中国ビジネス法実務最前線(12) - 中国における貿易業・流通業への外資参入 -	田暉ほか	N B L (834)	2006.6.1 (78~91)
米国クラスアクション公正法の評価と日本企業へ 影響	の 齋藤 康弘 ほか	商事法務 (1769)	2006.6.15 (38~48)

表題	筆者	誌 名	発行年月日 (最初のページ・最後のページ)
社会・その他篇			
1. 社会一般			
(1) 社会一般			
<特集> がん対策の推進について - 国立が ンターと我が国のがん対策/今後のがん対策 進の方向について他		厚生労働 61(5)	2006.5 (4~21)
団塊世代の今後の居住と活動(「都市・地域I ト2006」より)	ンポー 国土交通省都 市・整備局企 画課	新都市 60(5)	2006.5 (67~73)
少子化対策は抜本的見直しを - 強力な政策パッケージの確立を -	藤井 英彦	Business& Economic Review 16(6)	2006.6 (2~28)
<特集> 公職選挙法の改正を問う - 政策を選挙とマニフェスト/インターネット活用を選挙法、他 -	本位の 田中 宗孝 と公職 ほか	都市問題 97(6)	2006.6 (3~30)
新たな消費トレンドの"創造主" 「アクラシニア」が日本を変える	ティブ 加藤 正嗣	エコノミスト 84(31)	2006.6.13 (84~87)
(2) 海外事情			
英国における弱体者年金について	青山 麻理	ニッセイ基礎研 R E P O R T (111)	2006.6 (18~23)
The deadliest war in the world : Simmering conflic in Congo has killed 4	Robinson, t Simon ほか	TIME 167(22)	2006.6.5 (28~39)
2. その他 (1) その他一般 (2) 海外事情			